

消防年報

令和6年版
(令和7年刊行)



三重紀北消防組合消防本部

は じ め に

- 1 この年報は、令和6年中の三重紀北消防組合における消防諸般の現状を収録し、併せて将来の消防行政の参考に資することを目的として編集したものであります。
- 2 この統計は、特別記載を除き、令和6年12月末日をもって収録しました。
- 3 三重紀北消防組合は、尾鷲市・紀北町の1市1町にて構成されています。

令和7年 6月

三重紀北消防組合消防本部

目 次

情 勢

三重紀北消防組合の位置と情勢・・・・・・・・・・・・・・・・	1
三重紀北消防組合の設立経過、消防本部・消防署の発足・・・・・・・・	2
消防沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3～8
歴代管理者、歴代消防長・・・・・・・・・・・・・・・・	9

組 合 組 織

組 織・・・・・・・・・・・・・・・・	10
一般会計当初予算（歳入・歳出）・・・・・・・・	11
令和6年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）・・・・・・・・	12
令和5年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）・・・・・・・・	12
消防費決算と職員・人口・世帯数の推移、令和6年度一般会計当初予算内訳・	13

消 防 情 勢

三重紀北消防組合機構図・・・・・・・・	14
消防本部事務分掌・・・・・・・・	15
消防本部事務分掌、消防署事務分掌・・・・・・・・	16
消防庁舎の現況・・・・・・・・	17
消防職員配置表、市町別面積・人口情勢・・・・・・・・	18
消防職員階級別年齢表・・・・・・・・	19
消防職員階級別勤続年数表・・・・・・・・	20
消防職員技術資格取得状況・・・・・・・・	21
消防車両等の配置状況・・・・・・・・	22
消防資機材一覧・・・・・・・・	23・24
通信系統図・・・・・・・・	25
施設状況・・・・・・・・	26
三重紀北消防組合消防本部・署・出張所配置図・・・・・・・・	27
消防水利状況・・・・・・・・	28

火 災 統 計

火災種別概要、市町別火災概要・・・・・・・・	29
月別火災概要、曜日別火災概要、時間別火災概要・・・・・・・・	30
用途別火災原因状況・・・・・・・・	31
市町別火災件数の前年対比、市町別損害額の前年対比、過去5年間の火災状況	32
時間別火災発生件数、天候別火災発生件数、火災予防週間中の火災発生件数・	33

救 急 統 計

医療機関状況、月別出場件数、曜日別出場件数	34
事故種別出場件数、署別出場件数	35
月別救急搬送状況	36
傷病程度別搬送人員、救急隊員の行った応急処置件数	37
過去 5 年間の出場状況、過去 5 年間の搬送人員状況	37
過去10年間の救急出場件数・搬送人員の推移	38

予 防 統 計

市町別危険物施設状況	39
危険物製造所等数量・類別表	40
市町別防火対象物一覧表	41
月別用途別建築同意状況	42
消防機関等の防災資機材	43

幼年消防クラブ

幼年消防クラブ員数・幼年消防クラブ結成状況	44
---------------------------------	----

消 防 団

消防団現勢	45
消防団員報酬状況、消防団員諸手当状況、市町別消防団出場状況	46
年齢別消防団員数、在職年数別消防団員数	47
消防団ポンプ配置図	48

情 勢

◎ 三重紀北消防組合の位置と情勢・・・・・・・・・・・・・・・・	1
◎ 三重紀北消防組合の設立経過、消防本部・消防署の発足・・・・・・・・	2
◎ 消防沿革・・・・・・・・・・・・・・・・	3～8
◎ 市町別火災件数の前年対比、市町別損害額の前年対比、過去5年間の火災状況	9



消防本部・尾鷲消防署



海山消防署

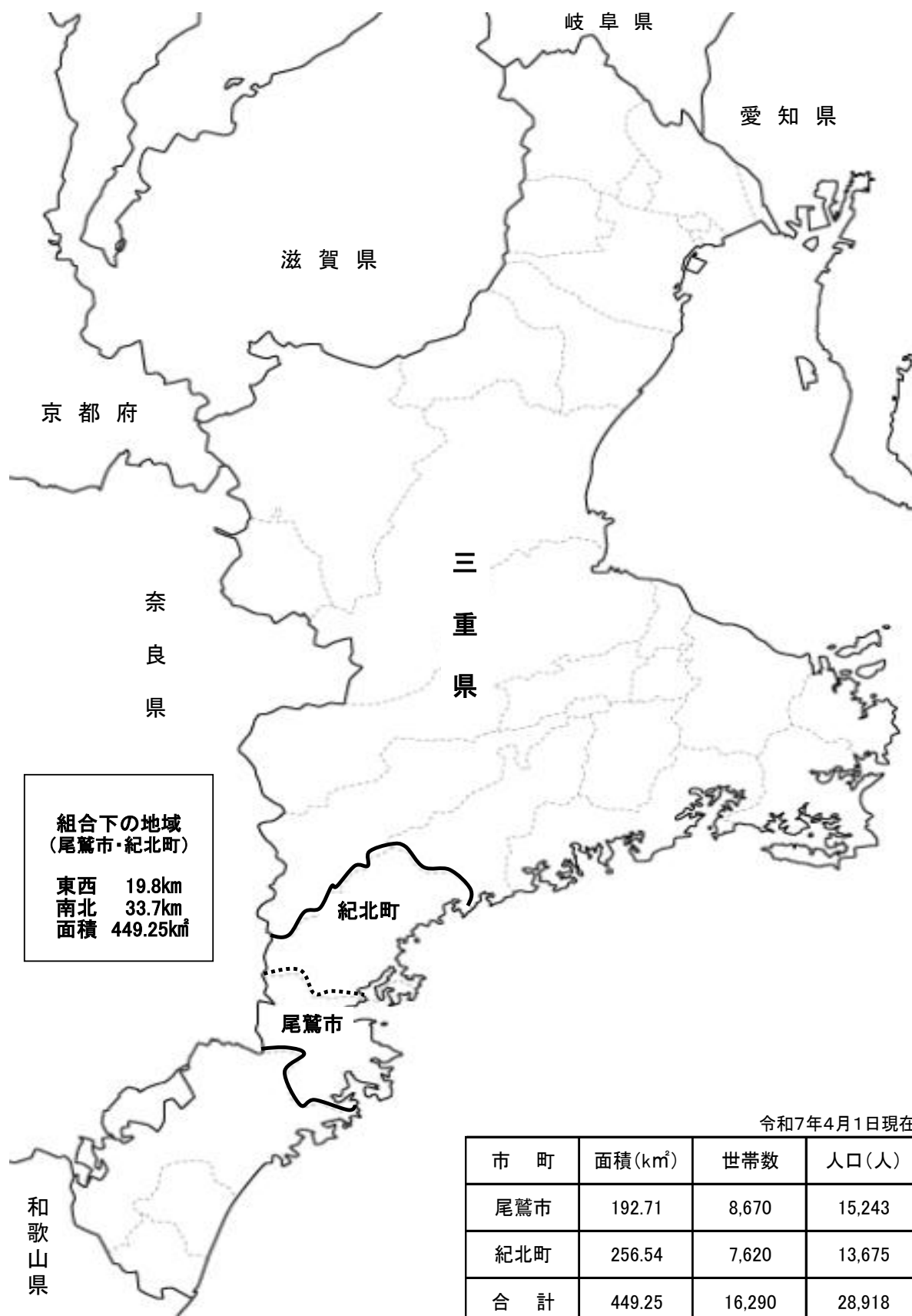


紀伊長島消防署



輪内出張所

三重紀北消防組合の位置と情勢



三重紀北消防組合の設立経過

昭和45年当初に広域行政推進の一環として尾鷲市、北牟婁郡海山町、北牟婁郡紀伊長島町をもって消防一部事務組合を設立し、消防の広域化による防災体制の充実強化を図るべく昭和46年3月末、三重紀北消防組合結成の準備が完了した。

各市町会議では、さきに組合契約をそれぞれ議会で決議し昭和46年4月1日付けで知事より許可される。

昭和46年4月1日、尾鷲市役所会議室に於いて第1回組合会議を招集し、消防組合会議を開催。

管理者等管理機構を定め正式に発足した。

消防本部・消防署の発足

昭和46年4月1日組合消防の発足とともに、組合消防本部を尾鷲市におき、尾鷲市、海山町、紀伊長島町にそれぞれ消防署を置く。

組合消防本部、消防署の設置に伴い、尾鷲市消防本部職員42名、海山町消防本部職員11名、紀伊長島町消防本部職員10名を4月1日付けで新たに組合職員として任命し、それぞれ所属の消防本部、消防署に配属を命じて組合消防事務を開始した。

消防庁舎、消防車両、消防機材器具、各種装備等については、従来配備されていたものをそのまま組合に貸与、又は提供されて使用することとなった。

消 防 沿 革

明治2年大政奉還となり、同4年廃藩置県によって当地方は度会県に属したが同9年度度会県が廃せられ三重県となり、同21年郡制の実施によって当地方は北牟婁郡となる。

同22年4月に至って町村制が実施され、各近隣の浦村が合併して尾鷲、相賀、引本、長島、錦の5ヶ町と九鬼、須賀利、桂城、船津、三野瀬、赤羽、二郷の7ヶ村とが北牟婁郡に属したが、この頃までの消防の起源についてあきらかでない。

明治の中期までは何等の組織もなく、近所、隣の申し合わせ、または町の有力者が各々水桶を持ち寄って消火に当たっていた模様であるが、明治22年旧村制が施行され、始めて義勇消防組が誕生して団体的行動のできる組織がつけられた。

しかし、当時は未だ機械的なものではなく、主として破壊による消火作業を主とする原始的なものであった。

爾来、幾度か改変がなされ、人的にもまた装備にも増強と改良が加えられて今日に至った。

明治22年2月	尾鷲町に義勇消防組が発足した。
明治23年2月	公設消防組を結成し、費用は公費を以って支弁する。消防の指揮は警察署長があたり。
明治29年3月	当地方に初めて消防機械として腕用ポンプが登場した。
大正12年8月	当地方の先駆けをきって尾鷲町が初めて手引ガソリンポンプを購入、これにより各町村が消防の機械化に努力した。
昭和14年1月	警防団令が施行され、防空任務も付与されて従来の消防組が警防団に改組する。
昭和22年4月 9月	勅令185号により消防団令配布、従来の警防団が解消し、消防団として発足する。消防組織法に基づき消防団条例を制定、警察の指揮下にあった消防が町村長の管理する自治体消防として現在の消防の基礎が出来た。
昭和29年6月 8月	尾鷲町が須賀利、九鬼村、他、南牟婁郡北輪内村、南輪内村の1町4ヶ村が合併して尾鷲市として発足する。北牟婁郡は4町5ヶ村となる。 相賀町、引本町、桂城村、船津村が合併し、海山町となる。昭和30年2月長島町は昭和25年12月二郷村と合併し、次いで昭和30年1月三野瀬村と合併。更に同年2月赤羽村と合併し、紀伊長島町となる。
昭和30年4月	尾鷲市に消防本部を設置する。
昭和32年1月 12月	錦が度会郡に編入され、従来の北牟婁郡が紀伊長島町と海山町の2町だけとなる。紀伊長島町に消防本部を設置する。
昭和38年6月 11月	海山町に消防本部を設置する。 尾鷲市消防本部庁舎（中村町）落成。
昭和44年4月	政令指定により尾鷲市に救急業務を開始する。
昭和46年4月 4月 4月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町の消防本部が合併し、一部事務組合を組織「三重紀北消防組合」と称し、機構を1本部3署とする。 組合本部を尾鷲市に置き、尾鷲、海山、紀伊長島にそれぞれ消防署を置く。 尾鷲消防署に輪内、九鬼、須賀利3出張所を置く。

昭和 46 年 9 月 12 月	南部集中豪雨で尾鷲市賀田町にて死者 13 名、古江町にて死者 13 名発生。 紀伊長島消防署加田へ新庁舎を新築移転する。
昭和 47 年 4 月 5 月 8 月	消防本部に指令車を購入し配備する。 紀伊長島消防署に救急車を購入し配備する。 海山消防署に救急車を購入し配備する。
昭和 48 年 8 月	尾鷲消防署に救急車（第 2 号）を購入し配備する。
昭和 50 年 6 月 7 月	三重紀北消防組合消防本部新庁舎（上中川）落成、旧庁舎を分署とする。 尾鷲消防署輪内出張所に救急車を購入し配備する。
昭和 51 年 2 月 4 月 11 月 11 月	尾鷲市泉町山林火災。（焼損面積 40ha） 尾鷲消防署に救急車を購入し更新する。 尾鷲消防署に日本損害保険協会より、化学車が寄贈される。 消防本部に次長を置く。
昭和 52 年 4 月 11 月	尾鷲消防署に 28m 級梯子車 1 台を購入し配備する。 組合副管理者 2 名を 3 名に改めて尾鷲市助役が副管理者となる。
昭和 53 年 4 月 9 月 10 月 11 月	尾鷲消防署分署を廃止する。 海山消防署に水槽付消防車を購入し更新する。 紀伊長島消防署に普通消防車を購入し更新する。 尾鷲消防署に超短波固定局 10w を 3 機購入し輪内・九鬼・須賀利出張所に設置する。
昭和 55 年 2 月 3 月 5 月 11 月 12 月 12 月	紀伊長島消防署に日本損害保険協会より救急車が寄贈され更新する。 尾鷲消防署に大型化学車・泡原液搬送車を購入し配備する。（石油コンビナート三点セットが整備される。） 尾鷲消防署に救急車を購入し更新する。 海山消防署に普通消防車を購入し更新する。 海山消防署に日本損害保険協会より、救急車（2 B 型）が寄贈され更新する。 尾鷲消防署に普通消防車を購入し更新する。
昭和 56 年 12 月	紀伊長島消防署に水槽付消防車を購入し更新する。
昭和 57 年 8 月	尾鷲消防署に（財）日本防火協会より救急車（2 B 型）が寄贈され更新する。
昭和 58 年 10 月 12 月	矢ノ川峠（小坪）に無線中継所局舎を新設する。 三重紀北地域救急医療情報システムの運用を開始する。
昭和 59 年 10 月	第 4 回豊かな海づくり大会行啓警備（紀伊長島町）。
昭和 60 年 12 月	尾鷲消防署に水槽付消防車（2 型）を購入し配備する。
昭和 61 年 1 月	紀伊長島町に、三重県共済農協連合会より救急車（2 B 型）が寄贈され更新する。
昭和 62 年 4 月 12 月 12 月	尾鷲消防署に日本損害保険協会より、化学車が寄贈され更新する。 尾鷲消防署に普通消防車（CD- I 型）を購入し更新する。 尾鷲消防署に可搬式高圧送水装置を石油備蓄交付金で購入し配備する。
昭和 63 年 3 月 3 月	消防本部に通信指令台を購入し設置する。 矢ノ川無線中継所の中継機器を更新するとともに通信方式を一新する。

昭和 63 年 5 月	消防本部に指令車を購入し更新する。
8 月	尾鷲消防署に広報車が日本消防協会互助年金より寄贈される。
12 月	尾鷲消防署に救急車、指令車を石油備蓄交付金で購入し更新する。
12 月	海山消防署に救急車、指令車を石油備蓄交付金で購入し更新する。
平成 元年 3 月	尾鷲消防署に消火剤貯蔵タンク (20,000 ㍓) を石油備蓄交付金にて設置する。
3 月	紀伊長島消防署庁舎を増築する。
4 月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ 1 名派遣する。
平成 2 年 3 月	尾鷲市中井町大火。
12 月	海山消防署に水槽付消防車 (1-A 型) を購入し更新する。
平成 3 年 1 月	尾鷲消防署に救急車 (2 B 型) を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 4 年 5 月	尾鷲消防署に梯子付消防車 (10m 級) を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
平成 5 年 3 月	紀伊長島消防署に救急車 (2 B 型) を購入し更新する。
3 月	尾鷲消防署は輪内出張所庁舎を石油備蓄交付金にて新築する。
8 月	九鬼分遣所を廃止する。
平成 6 年 3 月	紀伊長島消防署に指令車を購入し更新する。
8 月	消防本部に高圧施設移動積載車を購入し配備する。
12 月	尾鷲消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 7 年 3 月	尾鷲消防署に化学消防車 (1 型)、救急車 (2 B 型) を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
4 月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ 2 名 (増員) 派遣する。
平成 8 年 4 月	紀伊長島消防署より紀伊長島町防災係へ 1 名派遣する。
12 月	海山消防署に救急車 (2 B 型) を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 9 年 3 月	紀伊長島消防署に水槽付消防車 (1-A 型) を一般財源にて購入し更新する。
3 月	尾鷲消防署に救急車 (高規格) を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
4 月	海山、紀伊長島消防職員各 1 名消防本部への異動を実施する。
4 月	尾鷲消防署より尾鷲市防災係へ 3 名 (増員) 派遣する。海山消防署より海山町防災係へ 1 名派遣する。
4 月	尾鷲消防署は指令室担当係設置専属業務につく。
11 月	海山消防署に簡易水槽用積載車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
平成 10 年 4 月	海山及び紀伊長島消防署より各 2 名消防本部へ異動し 10 名体制とする。
4 月	尾鷲消防署輪内出張所へ専任の出張所長を配置する。
11 月	尾鷲消防署輪内出張所に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
11 月	海山消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
12 月	尾鷲消防署に普通消防ポンプ自動車 (CD-I 型) を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 11 年 8 月	消防本部に指令車を購入し更新する。
12 月	紀伊長島消防署に救急車 (2 B 型) を購入し更新する。
平成 12 年 2 月	海山町中里地内日向山 (ひなたやま) 山林火災。(焼失面積 9 ha)
11 月	組合消防 30 周年記念消防フェスタミレニアムを開催する。

平成 12 年 12 月	尾鷲消防署輪内出張所の救急車（2 B 型）を購入し更新する。
平成 13 年 7 月	紀伊長島消防署に軽積載車を購入し更新する。
平成 14 年 1 月	海山町相賀密集地火災。
3 月	紀伊長島消防署に高規格救急車を購入し配備する。
3 月	尾鷲消防署に大型化学消防車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
4 月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町が東海地震の「地震防災対策強化地域」に指定される。
平成 15 年 3 月	尾鷲消防署に泡原液搬送車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
10 月	紀伊長島消防署に指令車を購入し更新する。
12 月	尾鷲市、海山町、紀伊長島町が「東南海、南海地震防災対策推進地域」に指定される。
12 月	海山消防署に高規格救急車を購入し配備する。
平成 16 年 1 月	尾鷲消防署に資機材搬送車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
3 月	尾鷲消防署に指令車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
4 月	消防本部に大規模震災担当監、企画調整監を新設、16 名体制とする。
7 月	熊野古道は「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録される。
9 月	台風 21 号と秋雨前線の影響で記録的な豪雨となり、海山町では死者 2 名をはじめ、紀北地区で 2,001 棟を超える床上、床下浸水等人的、物的被害が発生。
9 月	消防本部にエアータンク一式を購入し配備する。
10 月	消防本部に救命ボート 2 隻を購入し配備する。
11 月	海山消防署に水槽付消防車（1-A 型）を消防防災設備整備費補助金にて購入し更新する。
平成 17 年 3 月	尾鷲消防署に高規格救急車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
7 月	携帯電話の緊急通報（119）が直接受信となる。
8 月	消防本部に船外機付救命ボート 3 隻を購入し配備する。
10 月	海山町、紀伊長島町が合併し紀北町になり、三重紀北消防組合構成市町は、尾鷲市、紀北町の 1 市 1 町となる。
平成 18 年 2 月	尾鷲消防署に水槽付消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
2 月	紀伊長島消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-I 型）を消防防災設備整備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
6 月	消防本部に軽広報車を購入し更新する。
7 月	消防本部に三重紀北消防組合水難救助隊を発足する。
8 月	消防本部に移動式大型照明設備（発電機付き）を三重県緊急地震対策促進事業補助金にて 3 台購入し、各署に配備する。
12 月	尾鷲消防署輪内出張所に軽積載車を石油備蓄交付金にて購入し配備する。
12 月	海山消防署に普通消防ポンプ自動車（CD-I 型）を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 19 年 3 月	衛星携帯電話を三重県緊急地震対策促進事業補助金にて購入し配備する。

平成 19 年 6 月	尾鷲消防署に救急救命士訓練用高度シミュレーター人形 1 体を購入し配備する。
平成 20 年 4 月	紀北消防組合管内（尾鷲市・紀北町）の 119 番受信体制が消防本部通信室に集中管理となり、各署に対し出動指令の発するシステムが運用開始される。
6 月	消防本部に公用車を購入し更新する。
平成 21 年 3 月	海山消防署に高規格救急車を消防施設等整備費補助金にて購入し更新する。
平成 22 年 3 月	紀伊長島消防署に高規格救急車を消防防災設備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
3 月	尾鷲消防署に普通消防ポンプ自動車（CD- I 型）及び軽資機材搬送車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
3 月	尾鷲消防署に軽積載車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
3 月	消防本部に指揮車を石油備蓄交付金にて購入し更新する。
平成 23 年 3 月	東北地方太平洋沖地震に係る緊急消防援助隊第 3 次隊を派遣する。
4 月	消防本部消防課、総務課を統括し、消防・総務課とする。
平成 24 年 1 月	尾鷲消防署に高所放水車（A-1 ポンプ・25m 級）を一般財源にて購入し更新する。
3 月	尾鷲消防署に高規格救急車を一般財源・県補助金にて購入し更新する。
3 月	海山消防署に指令車を一般財源にて購入し更新する。
9 月	海山消防署に資機材搬送車を一般財源にて購入し更新する。
平成 25 年 3 月	尾鷲消防署に普通ポンプ自動車（CD- I 型・CAFS）を一般財源にて購入し更新する。
9 月	尾鷲消防署庁舎耐震補強工事着工。
12 月	紀伊長島消防署に水槽付消防ポンプ自動車兼救助対策車（1-A 型）を一般財源にて購入し更新する。
平成 26 年 1 月	尾鷲消防署庁舎耐震補強工事完成。
5 月	消防本部通信指令室 3F に移設工事着工。
6 月	消防本部デジタル無線、通信指令台整備工事着工。
9 月	消防本部通信指令室 3F に移設工事完成。
12 月	消防本部に指揮支援車を一般財源にて購入し更新する。
12 月	尾鷲消防署に救助工作車を一般財源にて購入し更新する。
12 月	輪内出張所に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
平成 27 年 3 月	消防本部に広報車を一般財源にて購入し更新する。
3 月	紀北町紀伊長島区の山林に民間ヘリコプター 1 機が墜落炎上し、乗務員 2 名が死亡する航空機事故が発生。
11 月	消防本部通信指令室を 3F に移転し、仮運用を開始する。
12 月	尾鷲消防署に災害対応特殊化学ポンプ自動車（CAFS）を消防防災設備費補助金（緊急援助隊）にて購入し更新する。
12 月	紀伊長島消防署に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
平成 28 年 4 月	消防救急デジタル無線及び通信指令室の本運用を開始する。
4 月	消防本部に指揮指令係を配置し、指揮隊運用を開始する。
5 月	伊勢志摩サミット消防特別警戒へ職員を派遣する。
7 月	消防本部に公用車を一般財源にて購入し更新する。

平成 28 年 7 月	海山消防署新庁舎起工。
10 月	消防本部に軽広報車を一般財源にて購入し更新する。
12 月	輪内出張所に普通ポンプ自動車（CD- I 型・CAFS）を緊急援助隊設備整備費補助金にて購入し更新する。
平成 29 年 3 月	海山消防署新庁舎完成。
5 月	海山消防署新庁舎竣工式。
10 月	海山消防署に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
12 月	紀伊長島消防署に指令車を一般財源にて購入し更新する。
平成 30 年 7 月	紀伊長島消防署新庁舎起工。
7 月	平成 30 年 7 月豪雨に係る緊急消防援助隊三重県大隊第 1 次隊を派遣する。
平成 31 年 2 月	尾鷲消防署に指令車を一般財源にて購入し更新する。
3 月	紀伊長島消防署新庁舎完成。
令和 元年 5 月	紀伊長島消防署新庁舎竣工式。
9 月	尾鷲消防署に高規格救急車を一般財源にて購入し更新する。
令和 2 年 9 月	中部電力株式会社尾鷲三田火力発電所が廃止されたことに伴い、尾鷲地区が特別防災区域の指定を解除される。
12 月	尾鷲消防署にアイソレーターを一般財源・緊急消防援助隊設備整備補助金にて購入し配備する。
令和 3 年 3 月	消防本部に資機材搬送車（後方支援車）を緊急防災・減災事業債にて購入し更新する。
令和 3 年 7 月	紀伊長島消防署にアイソレーターを一般財源・緊急消防援助隊整備設備補助金にて購入し配備する。
11 月	海山消防署に水槽付消防ポンプ自動車兼救助対策車（CAFS）を緊急消防援助隊整備設備補助金にて購入し更新する。
令和 5 年 3 月	消防本部に新指揮支援車（プラド）を一般財源にて購入し更新する。
3 月	全消防職員の防火服を一般財源にて購入し更新する。
11 月	海山消防署に高規格救急車を緊急防災・減災事業債にて購入し更新する。
令和 6 年 1 月	能登半島地震に係る緊急消防援助隊三重県大隊第 1 次、2 次、3 次隊を派遣する。
令和 7 年 1 月	尾鷲消防署に水槽付きポンプ自動車を緊急防災・減災事業債にて購入し更新する。
令和 7 年 1 月	紀伊長島消防署に高規格救急車を緊急防災・減災事業債にて購入し更新する。

歴代管理者

初 代	岩城 梯	自	昭和 46 年 4 月	至	昭和 47 年 8 月
第 2 代	長野 勝明	自	昭和 47 年 10 月	至	昭和 63 年 3 月
第 3 代	杉田 晴良	自	昭和 63 年 4 月	至	平成 12 年 4 月
第 4 代	伊藤 允久	自	平成 12 年 4 月	至	平成 20 年 4 月
第 5 代	奥田 尚佳	自	平成 20 年 4 月	至	平成 21 年 6 月
第 6 代	岩田 昭人	自	平成 21 年 7 月	至	平成 29 年 7 月
第 7 代	加藤 千速	自	平成 29 年 8 月	現	職

歴代消防長

初 代	大藤 寿夫	自	昭和 46 年 4 月	至	昭和 49 年 12 月
第 2 代	長野 勝明	自	昭和 50 年 1 月	至	昭和 53 年 4 月
第 3 代	水谷 清広	自	昭和 53 年 4 月	至	昭和 55 年 3 月
第 4 代	家城 光雄	自	昭和 55 年 4 月	至	昭和 55 年 4 月
第 5 代	中森 克夫	自	昭和 55 年 5 月	至	昭和 60 年 1 月
第 6 代	長野 勝明	自	昭和 60 年 2 月	至	昭和 61 年 1 月
第 7 代	西出 正樹	自	昭和 61 年 1 月	至	平成 元年 1 月
第 8 代	中村 純	自	平成 元年 1 月	至	平成 4 年 3 月
第 9 代	相賀 郁也	自	平成 4 年 4 月	至	平成 6 年 3 月
第 10 代	裏田 博	自	平成 6 年 4 月	至	平成 10 年 3 月
第 11 代	塩津 宗男	自	平成 10 年 4 月	至	平成 13 年 3 月
第 12 代	倉地悦二郎	自	平成 13 年 4 月	至	平成 15 年 3 月
第 13 代	水谷 文憲	自	平成 15 年 4 月	至	平成 18 年 3 月
第 14 代	佐々木和夫	自	平成 18 年 4 月	至	平成 21 年 3 月
第 15 代	山口 浅明	自	平成 21 年 4 月	至	平成 23 年 3 月
第 16 代	宮地 忍	自	平成 23 年 4 月	至	平成 24 年 3 月
第 17 代	内山登喜男	自	平成 24 年 4 月	至	平成 25 年 3 月
第 18 代	矢野 勝義	自	平成 25 年 4 月	至	平成 26 年 3 月
第 19 代	田中 英治	自	平成 26 年 4 月	至	令和 2 年 3 月
第 20 代	大和 勝浩	自	令和 2 年 4 月	至	令和 4 年 3 月
第 21 代	宇利 崇	自	令和 4 年 4 月	至	令和 7 年 3 月
第 22 代	東 欽也	自	令和 7 年 4 月	現	職

組 合 組 織

◎ 組 織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
◎ 一般会計当初予算（歳入・歳出）・・・・・・・・	11
◎ 令和6年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）・・・・・・・・	12
◎ 令和5年度構成市町一般会計と消防予算の比較（当初）・・・・・・・・	12
◎ 消防費決算と職員・人口・世帯数の推移、令和6年度一般会計当初予算内訳・	13



尾鷲市



紀北町

組 織

1 組合構成市町

尾 鷲 市	紀 北 町
-------	-------

2 組合執行組織

管理者	副管理者
尾鷲市長	紀北町長

消防本部

3 組合議会構成(10名)

議長	尾鷲市議会議長			1名
副議長	紀北町議会議長			1名
議員	尾鷲市議会議員	3名	尾鷲市消防団長	1名
	紀北町議会議員	3名	紀北町消防団長	1名

4 監査委員(2名)

尾鷲市監査委員(識見を有する者)

組合議会議員(紀北町議会総務産業常任委員長)

一 般 会 計 当 初 予 算（歳入）

款 別	令和6年当初		令和5年当初		増 減 千円
	予算額 千円	構成比	予算額 千円	構成比	
分担金及び負担金	1,053,390	91.80%	1,001,177	95.46%	52,213
使用料及び手数料	50	0.00%	50	0.00%	0
県 支 出 金	54	0.00%	8,324	0.79%	△ 8,270
繰 越 金	2	0.00%	2	0.00%	0
諸 収 入	2,250	0.20%	1,927	0.18%	323
国 庫 支 出 金	91,700	7.99%	37,300	3.56%	54,400
歳 入 合 計	1,147,446	100%	1,048,780	100%	98,666

※ △ は マイナス

一 般 会 計 当 初 予 算（歳出）

款 別	令和6年当初		令和5年当初		増 減 千円
	予算額 千円	構成比	予算額 千円	構成比	
議 会 費	219	0.02%	219	0.02%	0
総 務 費	337,752	29.44%	336,530	32.09%	1,222
消 防 費	749,830	65.35%	657,108	62.65%	92,722
公 債 費	59,615	5.20%	54,893	5.23%	4,722
予 備 費	30	0.00%	30	0.00%	0
歳 出 合 計	1,147,446	100%	1,048,780	100%	98,666

※ △ は マイナス

令和6年度構成市町一般会計と消防予算の比較(当初)

(単位:千円)

市 町 別	一 般 会 計 予 算	消防費	内 訳				比率
			常備費	非常備費	施設費	水防費等	
尾 鷲 市	10,749,133	539,605	488,627	20,597	28,913	1,468	5.02%
紀 北 町	10,949,464	843,639	577,351	49,602	7,684	209,002	7.70%
合 計	21,698,597	1,383,244	1,065,978	70,199	36,597	210,470	6.37%

令和5年度構成市町一般会計と消防予算の比較(当初)

(単位:千円)

市 町 別	一 般 会 計 予 算	消防費	内 訳				比率
			常備費	非常備費	施設費	水防費等	
尾 鷲 市	10,014,475	541,317	461,925	48,533	29,441	1,418	5.41%
紀 北 町	11,701,984	1,079,140	556,490	47,170	5,530	469,950	9.22%
合 計	21,716,459	1,620,457	1,018,415	95,703	34,971	471,368	7.46%

消防費決算と職員・人口・世帯数の推移

年度	消防費	消防職員1人当たり		人口1人当たり		1世帯当たり	
	(千円)	実 数	(千円)	人口	(円)	世帯数	(円)
05年	1,620,457	110	14,731	29,740	54,487	16,505	98,179
04年	1,020,066	109	9,358	30,489	33,456	16,695	61,100
03年	1,009,857	109	9,264	32,203	31,359	17,188	58,753
02年	923,513	107	8,630	32,960	28,019	17,345	53,243
令和元年	904,373	106	8,531	33,469	27,021	17,316	52,227

令和6年度一般会計当初予算内訳

(単位:千円)

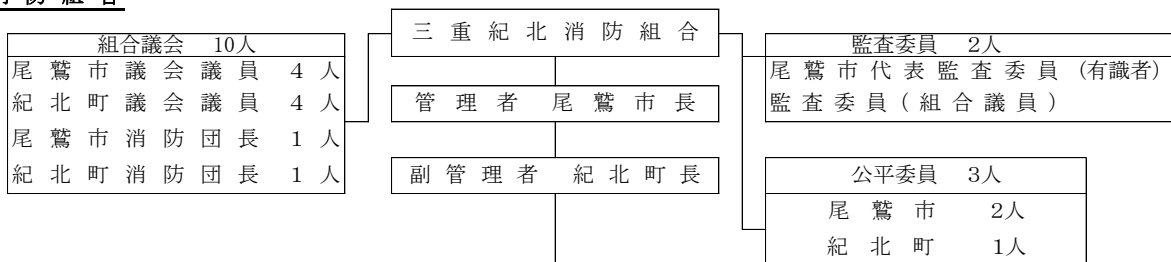
歳 入		歳 出	
分担金及び負担金	1,053,390	議会費	219
使用料及び手数料	50	総務費	337,752
県支出金	54	消防費	749,830
繰越金	2	公債費	59,615
諸収入	2,250	予備費	30
国庫支出金	91,700		
歳入合計	1,147,446	歳出合計	1,147,446

消 防 情 勢

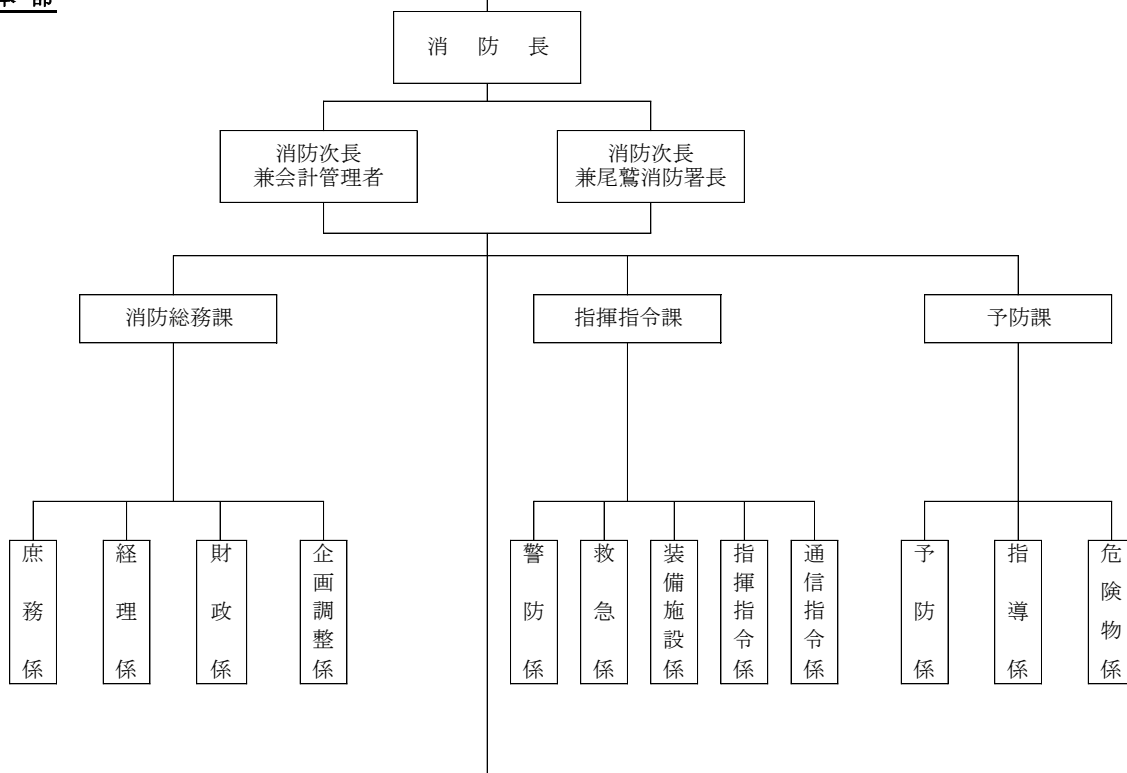
◎ 三重紀北消防組合機構図・・・・・・・・・・・・・・・・	14
◎ 消防本部事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・	15
◎ 消防本部事務分掌、消防署事務分掌・・・・・・・・	16
◎ 消防庁舎の現況・・・・・・・・・・・・・・・・	17
◎ 消防職員配置表、市町別面積、人口情勢・・・・・・	18
◎ 消防職員階級別年齢表・・・・・・・・・・・・・・・・	19
◎ 消防職員階級別勤続年数表・・・・・・・・・・・・・・・・	20
◎ 消防職員技術資格取得状況・・・・・・・・・・・・・・・・	21
◎ 消防車両等の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・	22
◎ 消防資機材一覧・・・・・・・・・・・・・・・・	23・24
◎ 通信系統図・・・・・・・・・・・・・・・・	25
◎ 施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・	26
◎ 三重紀北消防組合消防本部、署、出張所配置図・・・・・・	27
◎ 消防水利状況・・・・・・・・・・・・・・・・	28

三重紀北消防組合機構図

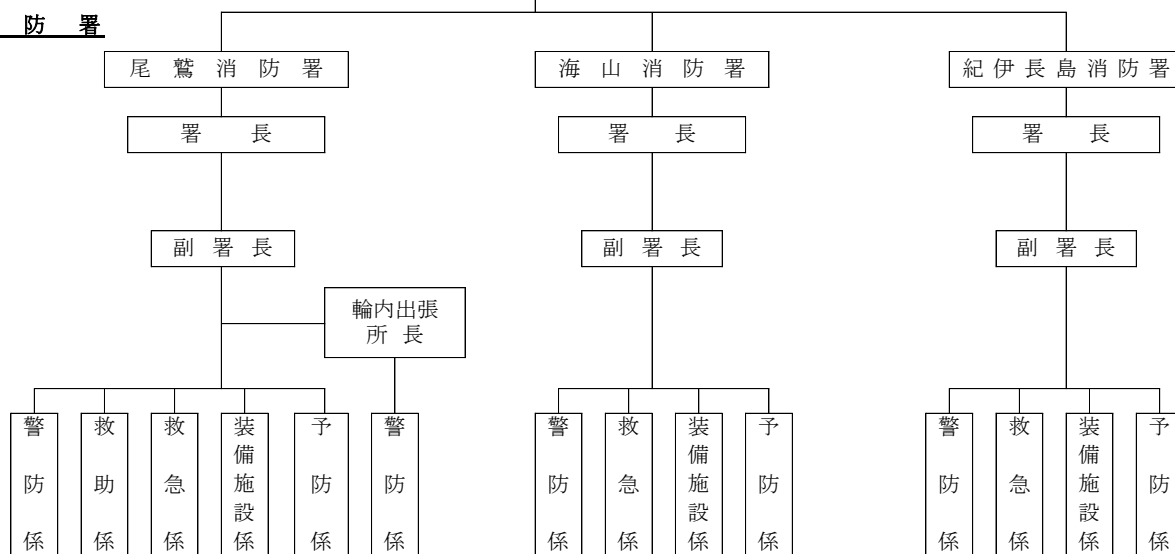
消 防 組 合



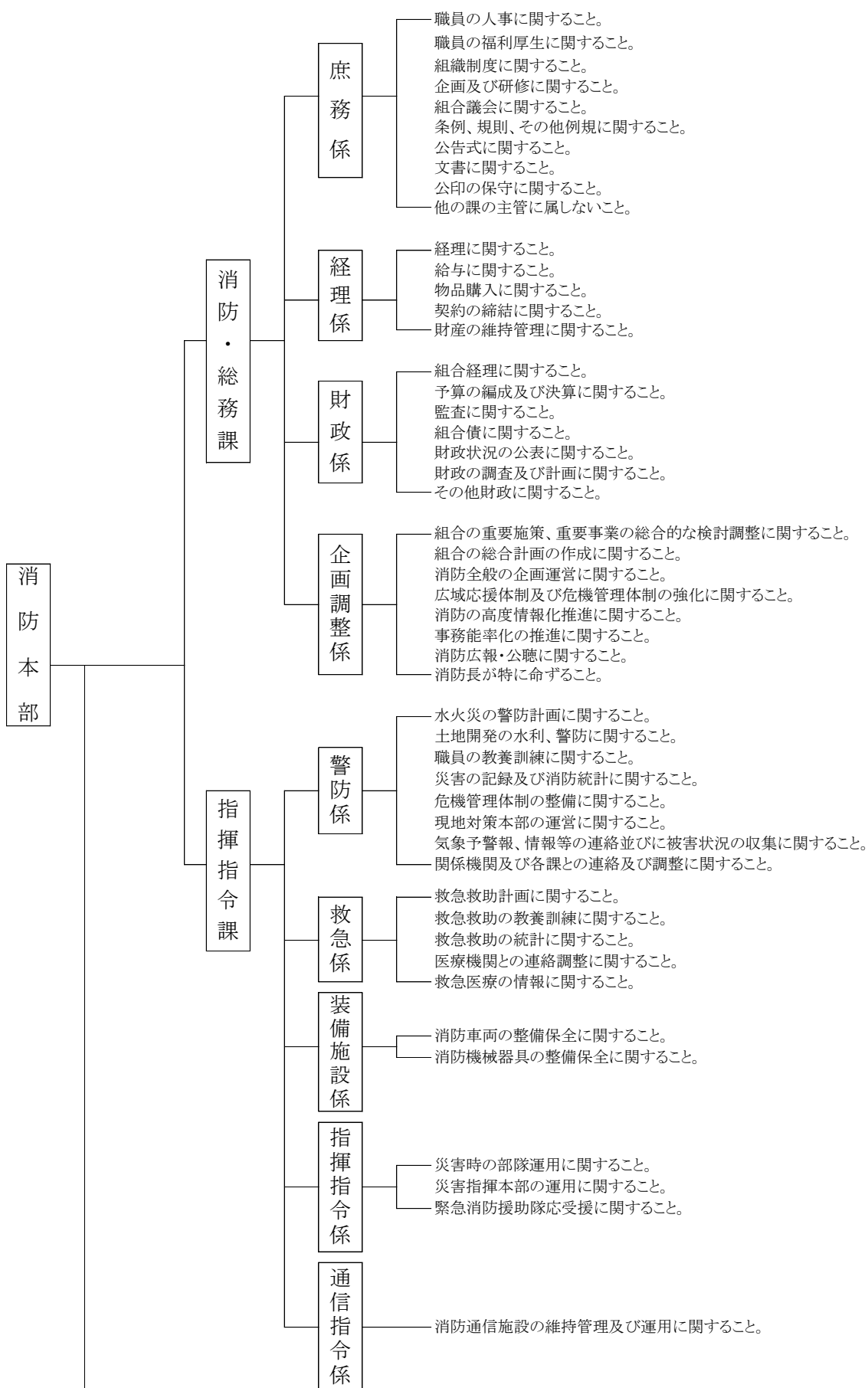
消 防 本 部



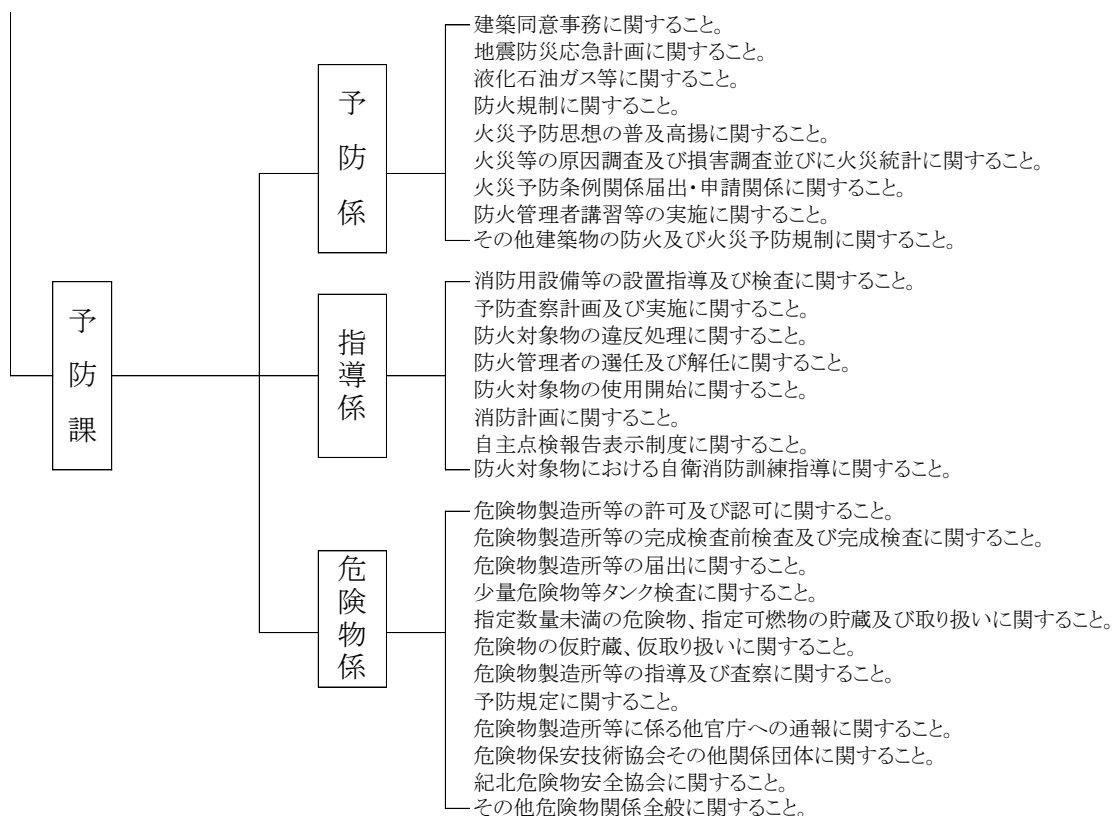
消 防 署



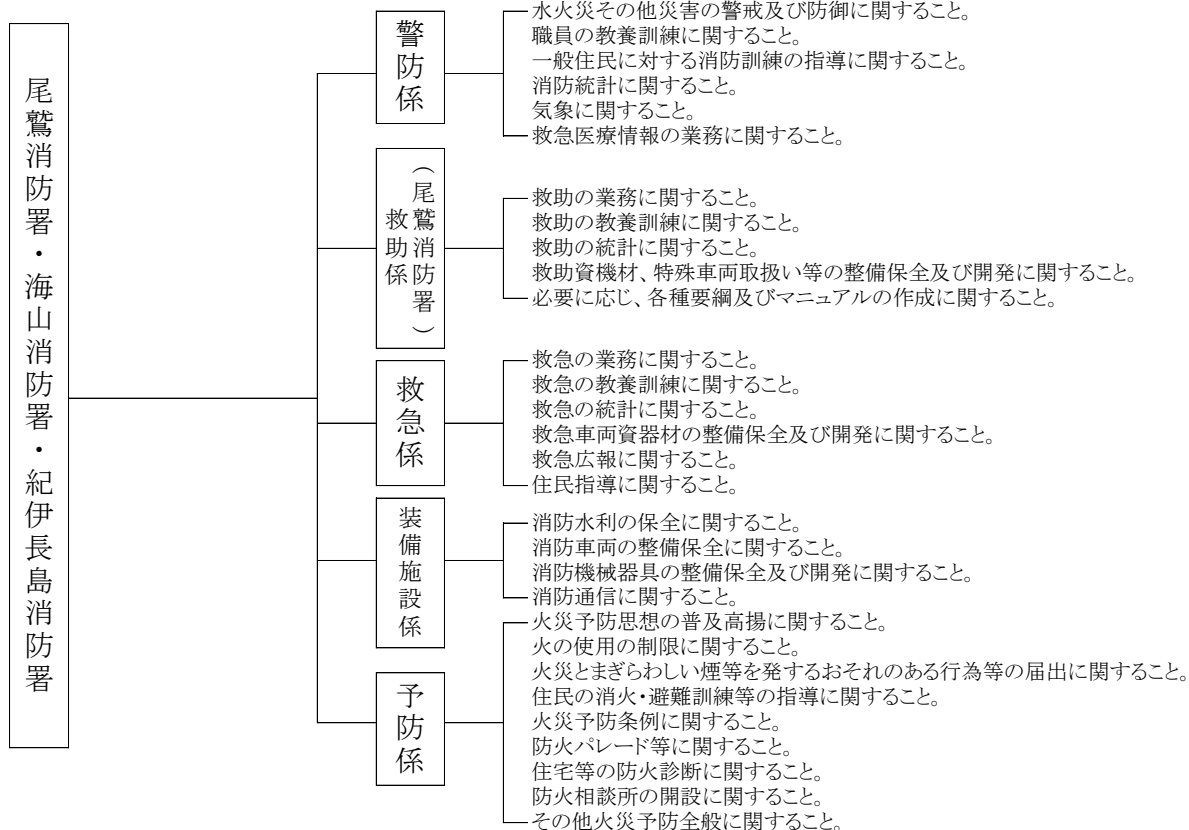
消 防 本 部 事 務 分 掌



消 防 本 部 事 務 分 掌



消 防 署 事 務 分 掌



消 防 庁 舎 の 現 況

令和7年4月1日現在

所 在 地	郵便番号 519-3639 三重県尾鷲市中川28番43号
電 話 番 号 ・ E - m a i l	消防本部 0597(22)2021 ・ kihoku.soumu@za.ztv.ne.jp
	通信指令室 0597(23)2119 ・ tsuushin119@zc.ztv.ne.jp
	尾鷲消防署 0597(22)2020 ・ owase119@ztv.ne.jp
構 造 及 び 面 積	鉄筋コンクリート3階建 1,429.00㎡
建 設 年 月 日	昭和50年 6月 1日

名 称	海山消防署
所 在 地	郵便番号 519-3405 三重県北牟婁郡紀北町船津878番地1
電 話 番 号 ・ E - m a i l	0597(33)1119 ・ miyama119@ztv.ne.jp
構造及び面積	鉄筋コンクリート造2階建(庁舎) 666.23㎡
	鉄骨造2階建(訓練塔) 26.01㎡ 計 692.24㎡
建 設 年 月 日	平成29年3月30日

名 称	紀伊長島消防署
所 在 地	郵便番号 519-3205 三重県北牟婁郡紀北町長島1824番地9
電 話 番 号 ・ E - m a i l	0597(47)0001 ・ nagasima119@zc.ztv.ne.jp
構造及び面積	鉄筋コンクリート造兼鉄骨平屋建 620.97㎡
	鉄骨造2階建(訓練塔) 35.00㎡ 計 655.97㎡
建 設 年 月 日	平成31年3月30日

名 称	輪内出張所
所 在 地	郵便番号 519-3924 三重県尾鷲市曾根町840番地
電 話 番 号 ・ E - m a i l	0597(27)2340 ・ wauti119@zc.ztv.ne.jp
構 造 及 び 面 積	鉄骨造平屋建 219.40㎡
建 設 年 月 日	平成5年3月2日

消防職員配置表

令和7年4月1日現在

階級別 所 属	計	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
定 数	120							
実 数	109 (3)	1	7	17	26 (1)	30 (2)	1	27
消 防 本 部	30 (3)	1	4	8	4 (1)	9 (2)	1	3
尾 鷲 消 防 署	37		1	5	8	9		14
海 山 署 防 署	21		1	2	7	6		5
紀伊長島消防署	21		1	2	7	6		5

()内数は県市町派遣職員

市町別面積・人口情勢

令和7年4月1日現在

区分	面 積 (km ²)	人 口 (人)	男女別 (人)	世 帯 数 (世帯)	人 口 密 度 (人/km ²)
合計	449.25	28,918	男 13,563	16,290	64.4
市町別			女 15,355		
尾 鷲 市	192.71	15,243	男 7,053	8,670	79.1
			女 8,190		
紀 北 町	256.54	13,675	男 6,510	7,620	53.3
			女 7,165		

消防職員階級別年齢表

令和7年4月1日現在

階級 年 齢	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
合 計	1	7	17	26	30 (3)	1	27	109 (3)
平 均 年 齢	56.0	54.3	46.9	41.8	33.9	50.0	26.4	37.6
18 歳								
19 歳								
20 歳								
21 歳							1	1
22 歳							3	3
23 歳							1	1
24 歳							4	4
25 歳								
26 歳							4	4
27 歳							3	3
28 歳							4	4
29 歳					3		3	6
30 歳					2		1	3
31 歳					1		2	3
32 歳					5		1	6
33 歳					2 (1)			2 (1)
34 歳					4			4
35 歳				1	5 (1)			6 (1)
36 歳					1			1
37 歳					3			3
38 歳					1			1
39 歳				3	3 (1)			6 (1)
40 歳				4				4
41 歳				6				6
42 歳			2	1				3
43 歳			2	4				6
44 歳			1	2				3
45 歳			2	2				4
46 歳			1	3				4
47 歳			3					3
48 歳			1					1
49 歳			1					1
50 歳						1		1
51 歳		1	2					3
52 歳		1	1					2
53 歳		2						2
54 歳								
55 歳								
56 歳	1		1					2
57 歳		3						3
58 歳								
59 歳								
60 歳								
61 歳								

()内数は市町派遣職員

消防職員階級別勤続年数表

令和7年4月1日現在

階級 年数	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	計
合計	1	7	17	26 (1)	30 (2)	1	27	109 (3)
0年							1	1
1年							1	1
2年							4	4
3年								
4年							2	2
5年							1	1
6年							1	1
7年							3	3
8年							5	5
9年					1		5	6
10年					2		4	6
11年					5			5
12年					6			6
13年					6 (1)			6 (1)
14年					2			2
15年				1	2			3
16年				1	4			5
17年				2 (1)	2 (1)			4 (2)
18年				3				3
19年			2	2				4
20年								
21年			1	3				4
22年			1	6				7
23年				2				2
24年			3	1				4
25年			2	1				3
26年		1		2				3
27年			1	2		1		4
28年			1					1
29年			3					3
30年		1						1
31年			1					1
32年		1	1					2
33年		2						2
34年		1						1
35年		1						1
36年								
37年								
38年	1		1					2
39年								
40年								
41年								
42年								

()内数は市町派遣職員

消防職員技術資格取得状況

令和7年4月1日現在

階 級 別 種 別		計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
自動車運転免許	大 型 1 種	84	1	7	14	23	26	1	12
	中 型 1 種	13			1	2	4		6
	中型限 1 種	3			2	1			
	準 中 1 種	1							1
	準中限 1 種	1							1
	普 通 1 種	7							7
	普 通 2 種	14		3	6	5			
自 動 二 輪 車 免 許		34		4	7	8	9		6
移 動 式 ク レ ー ン		99	1	3	12	26	30	1	26
玉 掛 技 能 取 得 者		108	1	7	17	26	30	1	26
自 動 車 整 備 士 3 級		1		1					
無線技士	第1級陸上特殊無線技士	1		1					
	第2級陸上特殊無線技士	84	1	6	17	26	29	1	4
	第3級陸上特殊無線技士	23					1		22
	第2級航空特殊無線技士	1			1				
小 型 船 舶 操 縦 士 2 級		21		4	2	5	5	1	4
消 防 設 備 士		3		1	1	1			
救 急 救 命 士		33	1	3	6	10	7		6
応 急 手 当 指 導 員		103	1	7	17	26	30	1	21
救 急 II 課 程 修 了 者		14	1	6	7				
救急標準課程修・救急課程了者		94		1	10	26	30	1	26
危 険 物 取 扱 者	甲	1			1				
	乙	98		4	13	24	30	1	26
	丙	2	1		1				
電 気 ・ ガ ス ・ 溶 接 者		58	1	5	17	25	7	1	2
潜 水 士 免 許 証		28		2	6	6	8	1	5
足 場 組 立 作 業 主 任		3	1	1	1				
衛 生 管 理 者		3		1	2				
アマチュア無線技士		2			1	1			
電 子 工 業 技 士 2 級		1		1					
銃 砲 免 許 証									
予 防 技 術 者		8		1	3	2	2		

消防車両等の配置状況

令和7年4月1日現在

区分 所属	種 別	登録 年月	車両名	排気量	ポンプ 級 別	無線名称	登録番号	備 考
本 部	本 部 指 揮 車	H26年 12月	ト ヨ タ	2,690		キ ホ ク シ キ 1	三重800せ 39	普通ワゴン車
	本 部 広 報 車	H27年 3月	ト ヨ タ	1,490		キホクコウホウ1	三重800せ 227	普通車
	広 報 車	H28年 10月	ダイハツ	650		キホクコウホウ2	三重480と1259	軽ワゴン車
	資 機 材 搬 送 車	R3年 3月	三 菱	2,990		オワセハンソウ1	三重800せ4379	普通貨物車
	公 用 車	H28年 7月	ト ヨ タ	1,790			三重301ま9648	普通車
	指 揮 支 援 車	R5年 3月	ト ヨ タ	2690		キ ホ ク シ キ 2	三重800せ5187	普通車(四駆)
	救 急 車	H22年 3月	ト ヨ タ	2,690			三重800す6628	高規格車
尾 鷲 消 防 署	普通ポンプ自動車	H22年 3月	日 野	4,000	A-2	オワセポンプ1	三重800す6615	CD-1型
	普通ポンプ自動車	H25年 3月	日 野	4,000	A-2	オワセポンプ2	三重800す8793	CD-1型CAFS
	水槽付ポンプ自動車	R7年 1月	日 野	5,120	A-2	オワセタンク1	三重800は2677	水Ⅱ型
	救 助 工 作 車	H26年 12月	日 野	6,400		キホクキュウジョ1	三重800は1941	Ⅱ型
	化 学 車	H27年 12月	日 野	6,400	A-2	キホクカガク1	三重800は2022	化学車CAFS
	大型高所放水車	H24年 1月	日 野	8,860	A-1	オワセハシゴ52	三重800は1671	高所放水車
	救 急 車	R1年 9月	ト ヨ タ	2,690		オワセキュウキュウ1	三重800せ3525	高規格車
	救 急 車	H24年 3月	ト ヨ タ	2,690		オワセキュウキュウ2	三重800す8027	高規格車
	指 令 車	H31年 2月	ト ヨ タ	2,690		オワセシレイ1	三重800せ3087	普通ワゴン車
	資 機 材 搬 送 車	H22年 3月	ダイハツ	650		オワセハンソウ2	三重880あ 928	軽貨物車
輪 内 出 張 所	普通ポンプ自動車	H28年 12月	日 野	4,000	A-2	ワウチポンプ1	三重800せ1450	CD-1型CAFS
	救 急 車	H26年 12月	ト ヨ タ	2,690		ワウチキュウキュウ1	三重800せ 21	高規格車
	資 機 材 搬 送 車	R6年 1月	ス ズ キ	650			三重880あ3058	軽貨物車
海 山 消 防 署	普通ポンプ自動車	H18年 12月	日 野	4,000	A-2	ミヤマポンプ1	三重800す3444	CD-1型
	水槽付ポンプ自動車	R3年 11月	日 野	5,120	A-2	ミヤマタンク1	三重800は2509	水槽車CAFS
	救 急 車	H29年 12月	ト ヨ タ	2,690		ミヤマキュウキュウ1	三重800せ2258	高規格車
	救 急 車	R5 11月	ト ヨ タ	2,690		ミヤマキュウキュウ2	三重800せ5500	高規格車
	指 令 車	H24年 3月	ト ヨ タ	2,690		ミヤマシレイ1	三重800す8036	普通ワゴン車
	資 機 材 搬 送 車	H24年 9月	日 産	2,950		ミヤマハンソウ1	三重800す8405	普通貨物車
紀 伊 長 島 消 防 署	普通ポンプ自動車	H18年 2月	日 野	4,000	A-2	ナガシマポンプ1	三重800す2206	CD-1型
	水槽付ポンプ自動車	H25年 12月	日 野	6,400	A-2	ナガシマタンク1	三重832ふ 119	水Ⅱ型
	救 急 車	R7年 1月	ト ヨ タ	2,690		ナガシマキュウキュウ1	三重800せ6072	高規格車
	救 急 車	H27年 12月	ト ヨ タ	2,690		ナガシマキュウキュウ2	三重800せ 754	高規格車
	指 令 車	H29年 12月	ト ヨ タ	2,690		ナガシマシレイ1	三重800せ2282	普通ワゴン車
	資 機 材 搬 送 車	H16年 1月	マ ツ ダ	4,570		ナガシマハンソウ1	三重800さ9081	普通貨物車
	資 機 材 搬 送 車	H18年 12月	ダイハツ	650		ワウチハンソウ1	三重880あ 381	普通貨物車

消 防 資 機 材 一 覧

令和7年4月1日現在

種 類 \ 署 別		計	消防本部	尾鷲 消防署	海山 消防署	紀伊長島 消防署
救 助 用 器 材	エアーテント	2	2			
	空 気 呼 吸 器	52	5	29 (4)	11	7
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	9		3	2	4
	チ ル ホ ー ル	8		3 (1)	3	2
	油 圧 式 ス プ レ ッ タ ー	3		1	1	1
	油 圧 式 カ ッ タ ー	4		1	1	2
	ペ ダ ル カ ッ タ ー	3		1	1	1
	エアーソー(エアーツール)	2		2		
	エアーバッグ(一式)	5		3	1	1
	救 命 マ ッ ト (膜)	1		1		
	救 命 索 発 射 銃	1		1		
	潜 水 器 具	13	13			
	船 外 機	3		1	1	1
	救 命 ボ ー ト	5		2 (1)	2	1
	救 命 胴 衣	102	4	39 (11)	38	21
警 防 ・ 予 防 用 器 材	高 圧 コ ン プ レ ッ サ ー	5	1	2 (1)	1	1
	レスキューフレーム	1		1		
	可 搬 式 消 防 ポ ン プ	5		2 (1)	2	1
	ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー	62		10	20	32
	移 動 式 大 型 照 明 設 備	3		1	1	1
	投 光 器	38	2	23 (5)	6	7
	発 動 発 電 機	26	4	11 (2)	7	4
	チ ェ ン ソ ー	8		6 (1)	1	1
	万 能 斧	26		13 (4)	6	7
	鋸	122		42 (7)	24	56
	鉋	86		32 (3)	24	30
	超 音 波 板 厚 計	1	1			
	可 燃 ガ ス 検 知 機	3		1	1	1
	接 地 抵 抗 測 定 器	1	1			
	衛 星 携 帯 電 話	4		2 (1)	1	1
救 急 用 器 材	レ サ シ ア ン	29	3	10	8	8
	マ ジ ッ ク ギ ブ ス	8		5 (1)	1	2
	C P R ボ ー ド					
	自 動 酸 素 蘇 生 器	7		3 (1)	2	2
	滅 菌 器	3		1	1	1
	パ ル ス オ キ シ メ ー タ ー	11		3 (1)	4	4
	吸 引 器	7		3 (1)	2	2
	血 圧 計	12		1	7	4
	外 傷 模 型 セ ッ ト	1	1			
	気 道 管 理 ト レ ー ナ ー 一 式	3	1	1		1
	高 度 シ ミ ュ レ ー タ ー 人 形	5		2 (1)	2	1
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	14		8 (1)	3	3

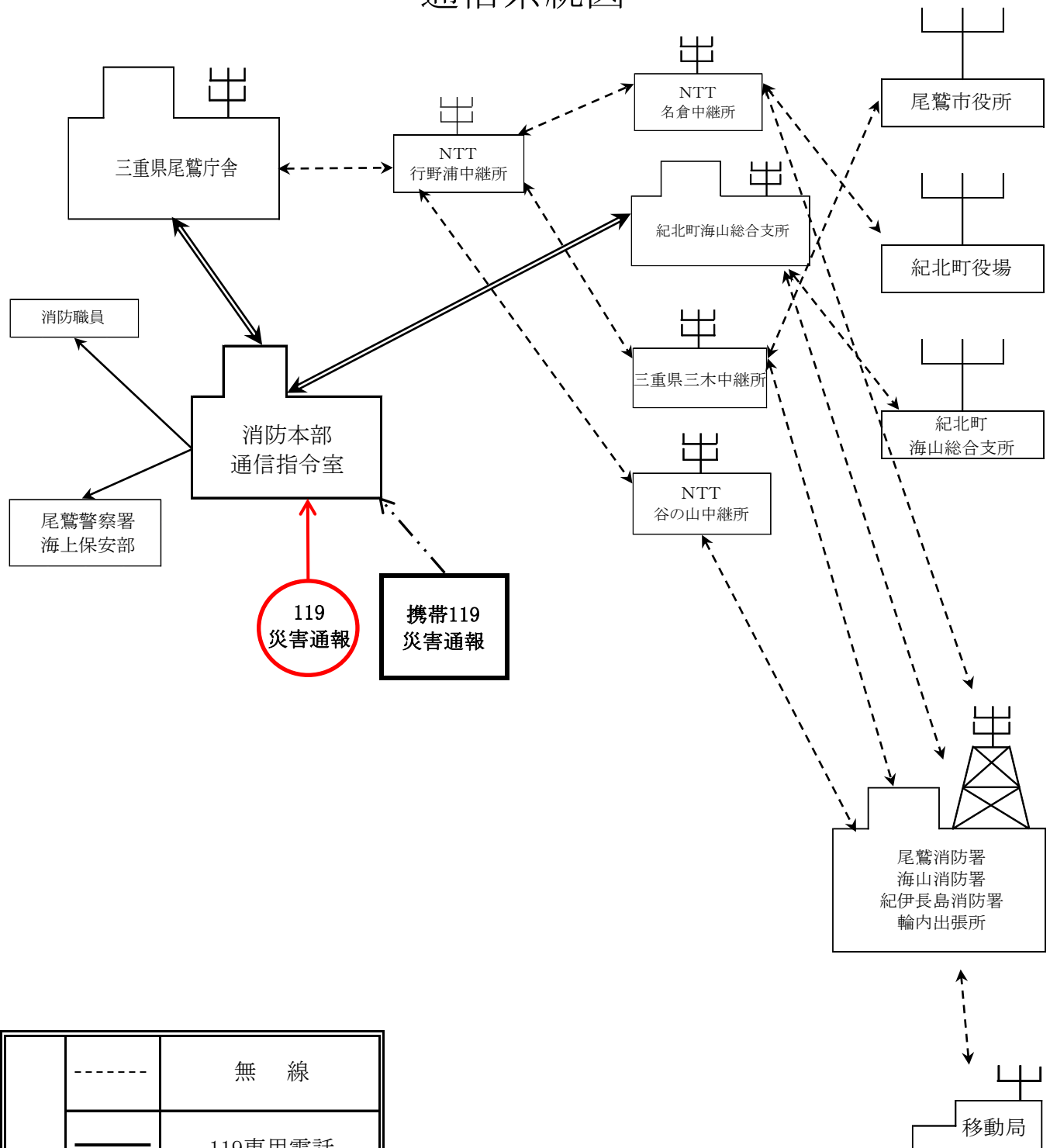
()内数は輪内出張所所有分

特殊資機材一覧

令和7年4月1日現在

用途	資機材	数量
交通救助用器具	ラムシリンダー	2
	電動油圧コンビツール	1
	電動油圧ドアオープナー	1
特殊災害対応器具	レベルA対応 防護服	3
	レベルA対応 トレーニングスーツ	3
	レベルB対応 防護服	10
	除染テント一式	1
	耐電衣	2
	オゾン水除染システム一式	1
固定用器具	パワーショア 一式	1
	オートク립	8
	サポートセット	1
	ステップチョーク	2
	救助ブロック 一式	1
送排風用器具	加圧排煙機	1
	送排風機 一式	1
水難救助用器具	PFD	17
	スローバッグ	6
山岳救助等器具	スタティックロープ資機材 一式	1
	アリゾナボーテックス	1
	タイタンバスケットストレッチャー(分割式)	4
	パーティカルストレッチャー	1
	スケッドストレッチャー	1
	ハーフスケッドストレッチャー	1
破壊用器具	携帯用コンクリート破壊器具	1
	削岩機	1
	ハンマドリル	1
高度救助用器具	画像探査機Ⅱ型	1
	熱画像直視装置	4
計測器具	金属探知機	1
	電流検知器	1
	張力計	1

通信系統図



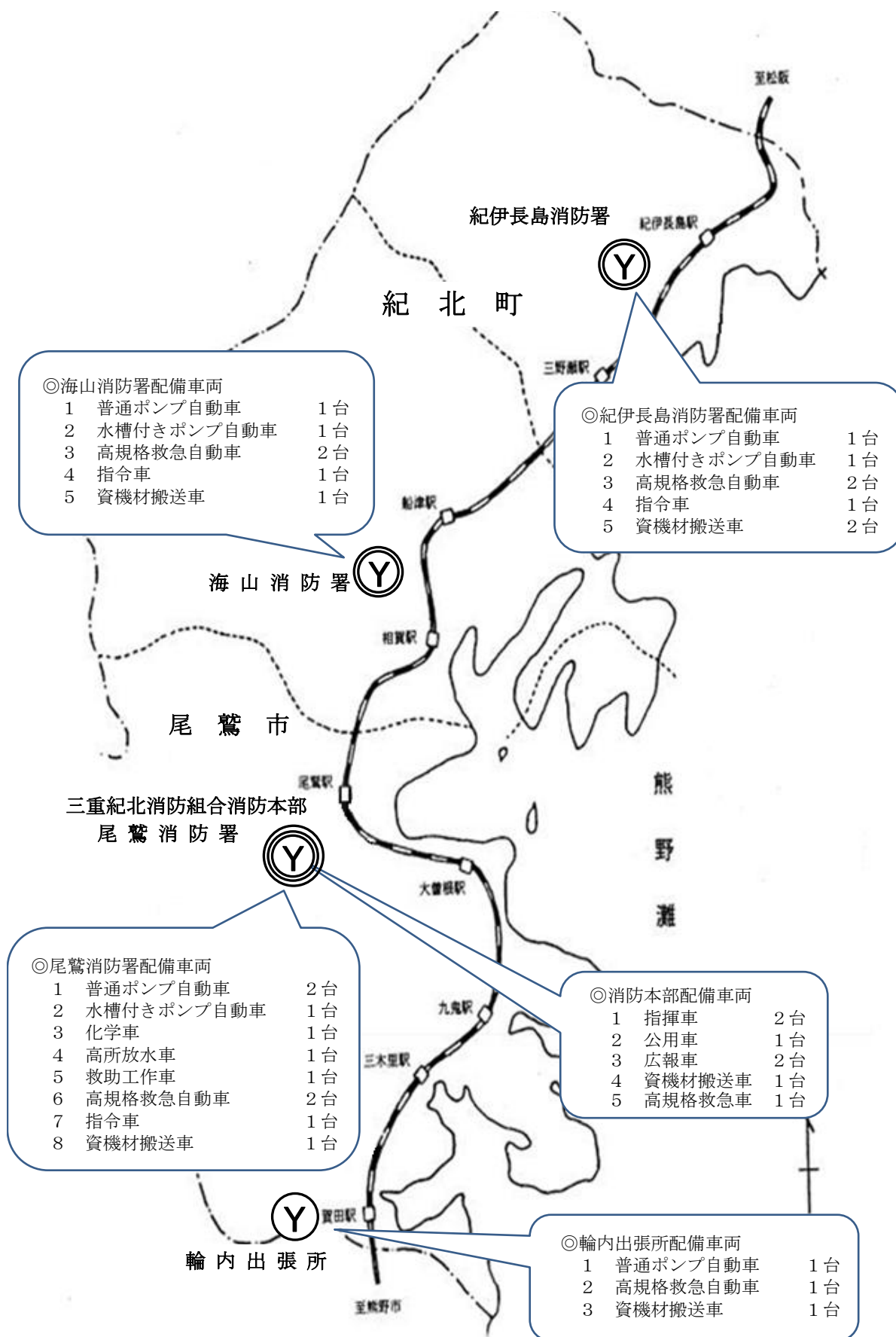
凡 例	-----	無 線
	————	119専用電話
	- · - · -	携帯119専用電話
	————	一般加入電話
	=====	専用アプローチ回線

施 設 状 況

令和7年4月1日現在

署 別 種 別		合 計	消 防 本 部	尾 鷲 消 防 署	輪 内 出 張 所	海 山 消 防 署	紀 伊 長 島 消 防 署
デジタル無線	基地局等	5	1	1	1	1	1
	車 載	30	5	10	3	6	6
	携 帯	32	3	14	3	6	6
計		67	9	25	7	13	13
119 番 専 用 回 線		1	1				
携 帯 119 番 専 用 回 線		4	4				
IP 電 話 回 線		4	4				
一 搬 電 話 回 線		14	8	3	1	1	1
ファックス専用回線		4	2			1	1
計		27	19	3	1	2	2
気象観測施設	温 度 計						
	湿 度 計						
	風 速 計						
	風 向 計						
	雨 量 計						
	気 圧 計						
	緊急地震速報端末機器						
計							

三重紀北消防組合消防本部・署・出張所配置図



消 防 水 利

令和7年4月1日現在

地域 水利		管内 合計	尾鷲市		紀北町	
			尾鷲消防署 管内	輪内出張所 管内	海山消防署 管内	紀伊長島消防署 管内
公設消火栓	総数	1,497	479	165	422	431
	基準内	709	285	71	188	165
公設防火水槽	総数	113	22	2	34	55
	基準内	86	22	2	9	53
公設耐震性貯水槽		27	7	0	7	13
防火井戸		106	19	0	42	45

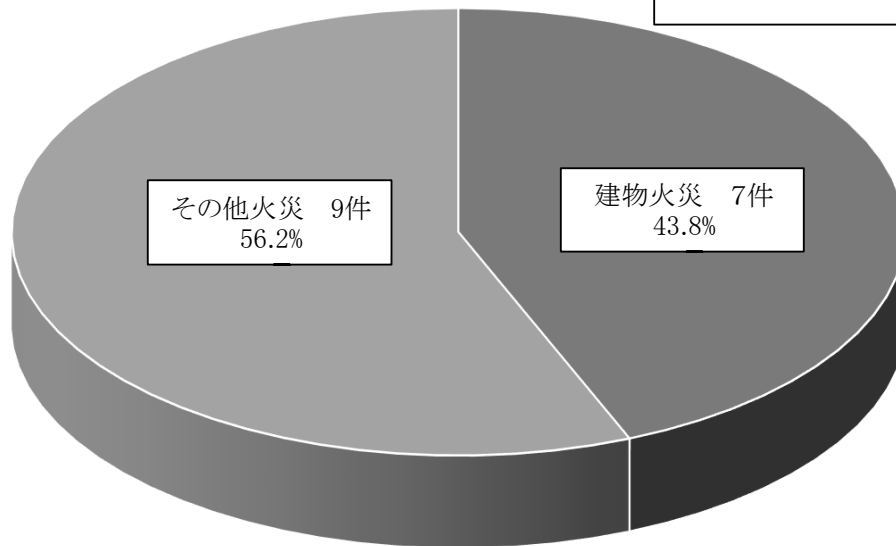
火 災 統 計

◎ 火災種別概要、市町別火災概要・・・・・・・・・・・・・・・・	29
◎ 月別火災概要、曜日別火災概要、時間別火災概要・・・・・・・・	30
◎ 用途別火災原因状況・・・・・・・・・・・・・・・・	31
◎ 市町別火災件数の前年対比、市町別損害額の前年対比、過去5年間の火災状況	32
◎ 時間別火災発生件数、天候別火災発生件数、火災予防週間中の火災発生件数・	33



火災種別概要

火災件数 16件
損害額 65,567千円



管内別火災概要

令和6年中

管内別 種別		尾鷲管内	海山管内	紀伊長島管内	計
建	物	4	1	2	7
林	野				0
車	両				0
船	舶				0
航	空機				0
そ	の他	7	1	1	9
合	計	11	2	3	16
建物焼損面積(m ²)		278			278
林野焼損面積(a)					0
死傷者	死者				0
	負傷者	1	1		2
損害額(千円)		64,295	1,272		65,567

月別火災概要

区分 月別	火災 件数	火災種別				建 物 焼損面積 (㎡)	林 野 焼損面積 (a)	焼損棟数						り 災世帯 数	損害額 (千円)	死傷者	
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災			全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	爆 発	合 計			死 者	負 傷 者
合 計	16	7			9	278		3		1	5		9	7	65,567		2
1	2				2												
2	1	1				36		1					1	1	23,911		
3	1	1									1		1	1			1
4	1				1												
5																	
6																	
7																	
8	3	1			2						1		1				
9	2	2				184		1		1	2		4	3	26,803		1
10	3	2			1	58		1			1		2	2	13,581		
11	1				1												
12	2				2										1,272		

曜日別火災概要

区分 曜日	火災 件数	火災種別				建 物 焼損面積 (㎡)	林 野 焼損面積 (a)	焼損棟数						り 災世帯 数	損害額 (千円)	死傷者	
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災			全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	爆 発	合 計			死 者	負 傷 者
合 計	16	7			9	278		2	1	1	5		9	7	65,567		2
日	1				1										1,272		
月	2	1			1	183		1		1	1		3	2	26,755		1
火																	
水	2	1			1						1		1	1			
木	3	1			2	36			1				1	1	23,911		
金	4	1			3						1		1	1			1
土	4	3			1	59		1			2		3	2	13,629		

時間別火災概要

区分 時間	火災 件数	火災種別				建 物 焼損面積 (㎡)	林 野 焼損面積 (a)	焼損棟数						り 災世帯 数	損害額 (千円)	死傷者	
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災			全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	爆 発	合 計			死 者	負 傷 者
合 計	16	7			9	278		3		1	5		9	7	65,567		2
0～2	1				1												
2～4																	
4～6																	
6～8																	
8～10											1		1	1			
10～12	7	4			3	59		1			2		3	3	14,901		1
12～14	4	1			3	183		1		1	1		3	2	26,755		1
14～16	2	1			1	36		1					1	1	23,911		
16～18																	
18～20	1	1									1		1				
20～22	1				1												
22～24																	
不 明																	

用途別火災原因状況

原因別 用地別		合 計	焚 き 火	コ ン ロ	電 気 関 係	放 火・放 火の疑 い	風 呂・ 釜	タ バ コ	マ ッ チ・ ライタ ー	煙 突・ 煙道	不 明	そ の 他
火 災 種 別	建 物	7		1	2				1		1	2
	用 途											
	別											
	内											
	訳											
	住 宅	4			2				1		1	
	共 同 住 宅											
	劇 場											
	百 貨 店											
	旅 館											
	病 院											
	福 祉 施 設											
	学 校											
	文 化 財											
	そ の 他	3		1								2
	林 野											
	車 両											
	船 舶											
	航 空 機											
	そ の 他	9	5			1			1			2
合 計		16	5	1	2	1			2		1	4
損害額(千円)		65,567		26,755	23,911				48		13,581	1,272

管内別火災件数の前年対比

管内別 \ 区分		令和6年	令和5年	増減(△)
総 計		16	14	2
尾 鷲 管 内		11	3	8
紀 北 町	計	5	11	△ 6
	海 山 管 内	2	3	△ 1
	紀 伊 長 島 管 内	3	8	△ 5

※ △はマイナス

管内別損害額の前年対比

管内別 \ 区分		令和6年	令和5年	増減(△)
総 計		65,567	19,637	45,930
尾 鷲 管 内		64,295	6,087	58,208
紀 北 町	計	1,272	13,550	△ 12,278
	海 山 管 内	1,272	48	1,224
	紀 伊 長 島 管 内	0	13,502	△ 13,502

※ △はマイナス

過去5年間の火災状況

種別 \ 年	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年
計	16	14	13	18	13
建 物	7	3	6	5	7
林 野	0	0	0	1	1
車 輦	0	1	0	3	0
航 空 機	0	0	0	0	0
船 舶	0	2	0	0	1
そ の 他	9	8	7	9	4

時間別火災発生件数

令和6年中

管内別 \ 時間		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6	7	不明	計
総 計				5		4	2	1	1			1			1				1								16
尾 鷲 管 内				3		3	2		1						1				1								11
紀 北 町	計			2		1		1				1															5
	海 山 管 内			1		1																					2
	紀伊長島管内			1				1				1															3

天候別火災発生件数

令和6年中

管内別 \ 天候		快晴	晴	うす曇	曇	雨	雷雨	雪	不明	計
総 計			13		3					16
尾 鷲 管 内			8		3					11
紀 北 町	計		5							5
	海 山 管 内		2							2
	紀伊長島管内		3							3

火災予防週間中の火災発生件数

令和6年中

管内別 \ 期別	尾 鷲 管 内	紀 北 町	
		海 山 管 内	紀伊長島管内
春 季			
秋 季			
合 計			

救 急 統 計

◎ 医療機関状況、月別出場件数、曜日別出場件数	34
◎ 事故種別出場件数、署別出場件数	35
◎ 月別救急搬送状況	36
◎ 傷病程度別搬送人員、救急隊員の行った応急処置件数	37
◎ 過去5年間の出場状況、過去5年間の搬送人員状況	37
◎ 過去10年間の救急出場件数、搬送人員の推移	38



医療機関状況

令和7年4月1日現在

救急告示機関				その他の医療機関			合 計
公立	私的		計	私的		計	
	病院	診療所		病院	診療所		
1	1	0	2	0	31	31	33

月別出場件数

令和6年中

月別 署別		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
尾鷲消防署	署	1,145	144	125	84	96	82	60	101	107	78	77	83	108
	出張所	232	25	16	23	25	13	18	14	21	19	19	17	22
	計	1,377	169	141	107	121	95	78	115	128	97	96	100	130
海山消防署		572	51	55	68	38	43	29	57	46	49	40	42	54
紀伊長島消防署		543	40	49	39	53	37	52	51	44	56	36	39	47
合 計		2,492	260	245	214	212	175	159	223	218	202	172	181	231

曜日別出場件数

令和6年中

月別 署別		計	日	月	火	水	木	金	土
尾鷲消防署	署	1,145	166	185	151	167	155	170	151
	出張所	232	27	39	26	33	37	37	33
	計	1,377	193	224	177	200	192	207	184
海山消防署		572	100	73	95	66	77	81	80
紀伊長島消防署		543	87	85	72	70	79	74	76
合 計		2,492	380	382	344	336	348	362	340

事故種別出場件数

令和6年中

種別 月別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
計	2,492 (30)	1		7	90 (1)	22 (1)	5	415 (2)	6	9	1,715 (16)	219 (10)	3
1	260 (3)				8	2		53 (1)			173	23 (2)	1
2	245 (4)				15	1	1	43		1	160 (1)	24 (3)	
3	214 (1)	1		1	5	3		28			158 (1)	17	1
4	212 (3)				5	1	2	32 (1)			148	24 (2)	
5	175 (6)			2	6	3		24	1	1	121 (5)	17 (1)	
6	159 (1)				5	1		31			111 (1)	11	
7	223 (3)			1	11	1	1	29		1	156 (3)	23	
8	218 (1)				8	1 (1)		38			151	20	
9	202 (2)			2	5	1		28		3	149 (2)	13	1
10	172			1	7	2		35	2	2	107	16	
11	181 (4)				8	2		33	2	1	121 (3)	14 (1)	
12	231 (2)				7 (1)	4	1	41	1		160	17 (1)	

※ ()内数は、ドクターヘリ出場件数

署別出場件数

令和6年中

種別 署別	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
計	2,492 (30)	1		7	90 (1)	22 (1)	5	415 (2)	6	9	1,715 (16)	219 (10)	3
尾鷲消防署	1,145 (17)			4	43	11	2	183 (2)	4	2	730 (6)	165 (9)	1
輪内出張所	232 (5)				2 (1)	1		46			182 (4)	1	
海山消防署	572 (2)	1		2	22	3 (1)	1	93		2	435 (1)	13	
紀伊長島消防署	543 (6)			1	23	7	2	93	2	5	368 (5)	40 (1)	2

※ ()内数は、ドクターヘリ出場件数

月別救急搬送状況

令和6年中

事故種別 月区分		計	救 急 事 故 種 別													
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
1月	出 場 件 数	260				8	2		53			173	23			1
	不 搬 送 件 数	15							4			10				
	搬 送 人 員	245				8	2		49			163	23			
2月	出 場 件 数	245				15	1	1	43		1	160	24			
	不 搬 送 件 数	5										5				
	搬 送 人 員	242				17	1	1	43		1	155	24			
3月	出 場 件 数	214	1		1	5	3		28			158	17			1
	不 搬 送 件 数	12			1				1			8	1			1
	搬 送 人 員	202	1			5	3		27			150	16			
4月	出 場 件 数	212				5	1	2	32			148	24			
	不 搬 送 件 数	11							2			9				
	搬 送 人 員	201				5	1	2	30			139	24			
5月	出 場 件 数	175			2	6	3		24	1	1	121	17			
	不 搬 送 件 数	9			2						1	6				
	搬 送 人 員	166				6	3		24	1		115	17			
6月	出 場 件 数	159				5	1		31			111	11			
	不 搬 送 件 数	9				1			1			7				
	搬 送 人 員	150				4	1		30			104	11			
7月	出 場 件 数	223			1	11	1	1	29		1	156	23			
	不 搬 送 件 数	13				2					1	10				
	搬 送 人 員	212			1	10	1	1	29			147	23			
8月	出 場 件 数	218				8	1		38			151	20			
	不 搬 送 件 数	14				1						13				
	搬 送 人 員	205				7	1		39			138	20			
9月	出 場 件 数	202			2	5	1		28		3	149	13			1
	不 搬 送 件 数	15			1				2		3	8				1
	搬 送 人 員	187			1	5	1		26			141	13			
10月	出 場 件 数	172			1	7	2		35	2	2	107	16			
	不 搬 送 件 数	6			1						1	4				
	搬 送 人 員	166				7	2		35	2	1	103	16			
11月	出 場 件 数	181				8	2		33	2	1	121	14			
	不 搬 送 件 数	12				3			1	1	1	6				
	搬 送 人 員	169				5	2		32	1		115	14			
12月	出 場 件 数	231				7	4	1	41	1		160	17			
	不 搬 送 件 数	13				1			1			11				
	搬 送 人 員	219				7	4	1	40	1		149	17			
合 計	出 場 件 数	2,492	1		7	90	22	5	415	6	9	1,715	219			3
	不 搬 送 件 数	134			5	8			12	1	7	97	1			3
	搬 送 人 員	2,364	1		2	86	22	5	404	5	2	1,619	218			
前 年 合 計	出 場 件 数	2,524	1		5	82	26	13	383	5	18	1,766	215			10
	不 搬 送 件 数	144			3	13	1	1	14		5	97				10
	搬 送 人 員	2,383	1		2	71	25	13	369	5	13	1,669	215			

傷病程度別搬送人員

令和6年中

事故種別 傷病程度	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
合 計	2,364	1		2	86	22	5	404	5	2	1,619	218
死 亡	77			1				3		1	69	3
重 症	242	1			9	3		24	1	1	145	58
中 等 症	1,029				11	7		166			700	145
軽 症	1,016			1	66	12	5	211	4		705	12
そ の 他												

救急隊員の行った応急処置件数

令和6年中

傷病程度 応急処置	対 象 急 人 処 置	合 計	止 血	固 定	人 工 呼 吸	サ 心 臓 マ ジ ツ	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	そ の 他
合 計	2,360	5,380	85	93	27	3	69	585	81	1,993	105	2,339
急 病	1,617	3,619	5	4	23	3	64	466	73	1,375	4	1,602
交 通	86	241	9	39	1			15		73	19	85
一 般 負 傷	404	943	62	42			3	31	5	329	69	402
そ の 他	253	577	9	8	3		2	73	3	216	13	250

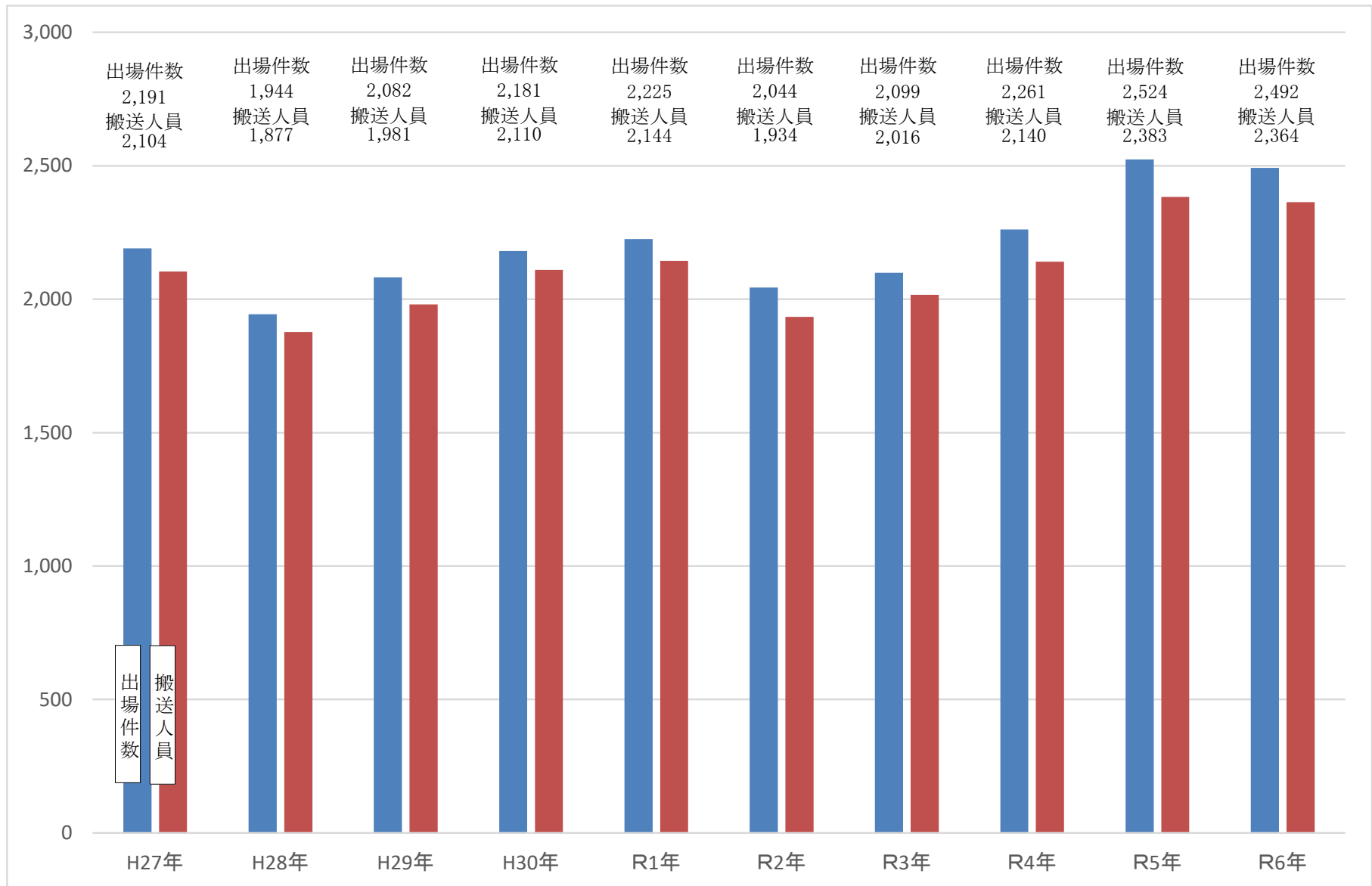
過去5年間の出場状況

種 別 年 別	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
令 和 6 年	2,492	1		7	90	22	5	415	6	9	1,715	222
令 和 5 年	2,524	1		5	82	26	13	383	5	18	1,766	225
令 和 4 年	2,261	4		8	86	21	4	396	4	12	1,518	208
令 和 3 年	2,099	5		9	68	18	5	319		14	1,378	283
令 和 2 年	2,044	3		8	91	17	4	300	4	10	1,349	258

過去5年間の搬送人員状況

種 別 年 別	合 計	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他
令 和 6 年	2,364	1		2	86	22	5	404	5	2	1,619	218
令 和 5 年	2,383	1		2	71	25	13	369	5	13	1,669	215
令 和 4 年	2,140	4		6	83	20	4	377	4	8	1,429	205
令 和 3 年	2,016	5		5	67	18	5	305		7	1,328	276
令 和 2 年	1,934	3		5	83	17	4	295	4	6	1,266	251

過去10年間の救急出場件数・搬送人員の推移



予 防 統 計

◎ 市町別危険物施設状況・・・・・・・・・・・・・・・・	39
◎ 危険物製造所等数量、類別表・・・・・・・・・・	40
◎ 市町別防火対象物一覧表・・・・・・・・・・	41
◎ 月別用途別建築同意状況・・・・・・・・・・	42
◎ 消防機関等の防災資機材・・・・・・・・・・	43



管内別危険物施設状況

令和7年4月1日現在

管 内 別 施 設 別			合 計	尾 鷲 管 内	海 山 管 内	紀 伊 長 島 管 内
計			194	88	59	47
製 造 所						
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		19	9	4	6
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		39	14	12	13
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		9	4	3	2
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		23	16	5	2
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所					
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		35	15	14	6
	屋 外 貯 蔵 所		8	4	2	2
取 扱 所	給 油 取 扱 所		38	18	12	8
	移 送 取 扱 所					
	一 般 取 扱 所		22	7	7	8
	販売取扱所	第 1 種	1	1		
		第 2 種				
事 業 所 の 件 数			72	31	21	20
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 所			234	137	46	51

危険物製造所等数量・類別表

令和7年4月1日現在

製造所等の別 区 分			合 計	製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所					
					屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	販 売 取 扱 所	
															第 一 種	第 二 種
危 険 物 施 設 総 数			194		19	39	9	23		35	8	38		22	1	
数 量 別	5 倍 以 下		95		16	4	9	14		30	4	5		12	1	
		5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	25		3	7		5			4	2		4		
		10 倍 " 50 倍 "	44			21		4		2		11		6		
	50 倍 " 100 倍 "	13			5				3		5					
	100 倍 " 150 倍 "	6			1						5					
	150 倍 " 200 倍 "	4			1						3					
	200 倍 " 1000 倍 "	7									7					
	1000 倍 " 5000 倍 "															
	5000 倍 " 10000 倍 "															
	10000 倍 を 超 え る も の															
類 別	単	第 1 類														
		第 2 類														
		第 3 類														
	独	第 4 類	194		19	39	9	23		35	8	38		22	1	
		第 5 類														
		第 6 類														
混 在																

管内別防火対象物一覧表

令和7年4月1日現在

管内別 防火対象物区分			合 計	尾 鷲 管 内	海山管内	紀伊長島管内
合 計			1,115	683	203	229
1	イ	劇 場 等	1	1		
	ロ	公 会 堂 等	71	20	18	33
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	1			1
	ロ	遊 技 場 等	3	2		1
	ハ	性風俗関連特殊営業を含む店舗等				
	ニ	カラオケボックス等				
3	イ	料 理 店 等	2		2	
	ロ	飲 食 店 等	25	14	4	7
4		百 貨 店 等	48	28	5	15
5	イ	旅 館 等	47	20	9	18
	ロ	寄 宿 舎 等	122	88	14	20
6	イ	病 院 等	17	9	6	2
	ロ	老 人 グ ル ー プ ホ ー ム 等	40	20	8	12
	ハ	老人ディサービス・老人ホーム等	35	17	11	7
	ニ	幼 稚 園 等	3	2		1
7		学 校 等	36	23	5	8
8		図 書 館 等	3	1	2	
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場				
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	2	1		1
10		停 車 場 等	3	1	1	1
11		神 社 等	30	8	10	12
12	イ	工 場 等	167	86	42	39
13		駐 車 場 等	9	8		1
14		倉 庫 等	98	69	21	8
15		事 業 場 等	185	127	26	32
16	イ	特 定 複 合 防 火 対 象 物	116	89	19	8
	ロ	そ の 他 の 複 合 防 火 対 象 物	51	49		2
17		文 化 財 等				

月別用途別建築同意状況

令和6年中

月別 区分	合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合 計	23		2	2	5	2		3	3		3	1	2
住 宅													
併用住宅													
共同住宅	3				2			1					
旅 館													
工場・作業場	2			1	1								
事 務 所													
病 院 等													
神社・寺院等													
学 校													
倉 庫	5				1			1	1			1	1
店 舗													
飲 食 店													
遊 技 場													
用途変更													
老人ホーム	3		2		1								
保 育 園	2					1							1
集 会 場													
公衆浴場													
教 会													
薬 局													
そ の 他	8			1		1		1	2		3		

過去5年の住宅用火災警報器設置率

	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年
設置率 (%)	80.2	73.9	70.9	67.3	65.3

消防機関の防災資機材

事業所名 資機材等		三重紀北消防組合
大 型 化 学 消 防 車		
大 型 高 所 放 水 車		1
大 型 化 学 高 所 放 水 車		
泡 原 液 搬 送 車		
甲 種 普 通 化 学 消 防 車		
乙 種 普 通 化 学 消 防 車		1
普 通 消 防 自 動 車		5
水 槽 付 消 防 車		3
は し ご 付 消 防 車		
大 型 泡 放 水 砲		
可 搬 式 放 水 銃		
耐 熱 服		
空 気 また は 酸 素 呼 吸 器		52
泡 消 火 薬 剤 (ℓ)		1,600
オ イ ル フ ェ ン ス (m)		20
オ イ ル フ ェ ン ス 展 張 船		
油 回 収 船		
消 防 艇		
粉 末 消 火 薬 剤	ABC	
	BC	
吸 着 マ ッ ト (枚)		3,591
油 処 理 剤 (ℓ)		50
防 災 要 員 (人)		108

幼年消防クラブ

◎ 幼年消防クラブ員数、幼年消防クラブ結成状況・・・・・・・・・・・・・・・・

44



幼年消防クラブ員数・幼年消防クラブ結成状況

令和7年4月1日現在

管内別	名称	ク ラ ブ 名 称	クラブ員数	結成年月日
尾鷲管内		尾鷲第一保育園幼年消防クラブ	73	昭和61年11月1日
尾鷲管内		尾鷲第三保育園幼年消防クラブ	52	昭和61年11月1日
尾鷲管内		ひのきっここども園幼年消防クラブ	66	昭和61年11月1日
尾鷲管内		矢の浜保育園幼年消防クラブ	26	昭和61年11月1日
海山管内		相賀幼児園幼年消防クラブ	66	昭和61年12月1日
海山管内		上里保育園幼年消防クラブ	36	昭和62年9月1日
紀伊長島管内		紀伊長島幼稚園幼年消防クラブ	15	平成5年11月1日
合 計			334	

消 防 団

◎ 消防団現勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
◎ 消防団員報酬状況、消防団員諸手当状況、市町別消防団出動状況・・・・・・・・	46
◎ 年齢別消防団員数、在職年数別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・	47
◎ 消防団ポンプ配置図・・・・・・・・・・・・・・・・	48



消防団現勢

令和7年4月1日現在

市町別 区 分		総 計	尾 鷲 市	紀 北 町
消 防 団 本 部		2	1	1
分 団 数		25	15	10
定 員 数		620	220	400
実 団 員 数		530 (42)	196 (20)	334 (22)
階 級 別 人 員	団 長	2	1	1
	副 団 長	6	2	4
	分 団 長	24 (3)	14 (1)	10 (2)
	副 分 団 長	22 (3)	12 (1)	10 (2)
	部 長	51 (5)	19 (3)	32 (2)
	班 長	85 (7)	22 (3)	63 (4)
	団 員	340 (24)	126 (12)	214 (12)
消 防 車 両 等 (台)	団 本 部 指 令 車	1	1	
	普通ポンプ自動車	1	1	
	普通積載車	24	12	12
	軽四積載車	17	4	13
	小型動力ポンプ	44	17	27
	資機材搬送車	4	2	2
詰所		42	13	29

()内は女性消防団員数

消 防 団 員 報 酬 状 況

令和 7 年 4 月 1 日現在

市町別 \ 階級別	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	機 能 別 員
尾 鷲 市	88,000	70,000	52,000	42,000	31,000	30,000	25,000	5,000
紀 北 町	88,000	70,000	52,000	42,000	31,000	30,000	25,000	

消 防 団 員 諸 手 当 状 況

令和 7 年 4 月 1 日現在

市町別 \ 区分	出 動 手 当	訓 練 手 当	警 戒 手 当	整 備 手 当
尾 鷲 市	4時間以上8,000 4時間未満5,000	4,100	4,100	4,100
紀 北 町	8,000	4,100	4,100	4,100×6/年

市 町 別 消 防 団 出 動 状 況

令和 6 年中

区 分 \ 市町別			総 計	尾 鷲 市	紀 北 町
出 動 回 数			319	214	105
出 動 延 人 員			3513	1775	1738
出 動 内 容	火 災	回 数	10	7	3
		延 人 数	50	24	26
	風 水 害	回 数	1	0	1
		延 人 数	13	0	13
	演 習 ・ 訓 練	回 数	263	163	100
		延 人 数	3194	1497	1697
	特 別 警 戒	回 数	3	3	
		延 人 数	23	23	
	捜 索	回 数	1	0	1
		延 人 数	2	0	2
	救 助 活 動	回 数	2	2	
		延 人 数	2	2	
	そ の 他	回 数	39	39	
		延 人 数	229	229	

年 齢 別 消 防 団 員 数

令和7年4月1日現在

市町別 区 分	総 計	尾 鷲 市	紀 北 町
18歳～20歳	1	1	0
21歳～25歳	9 (1)	4	5 (1)
26歳～30歳	31	11	20
31歳～35歳	28 (3)	7 (1)	21 (2)
36歳～40歳	47 (5)	10 (2)	37 (3)
41歳～45歳	75 (6)	29 (6)	46
46歳～50歳	79 (4)	27 (3)	52 (1)
51歳～55歳	96 (6)	29 (1)	67 (5)
56歳以上	164 (17)	78 (7)	86 (10)
合 計	530 (42)	196 (20)	334 (22)

()内数は女性消防団員

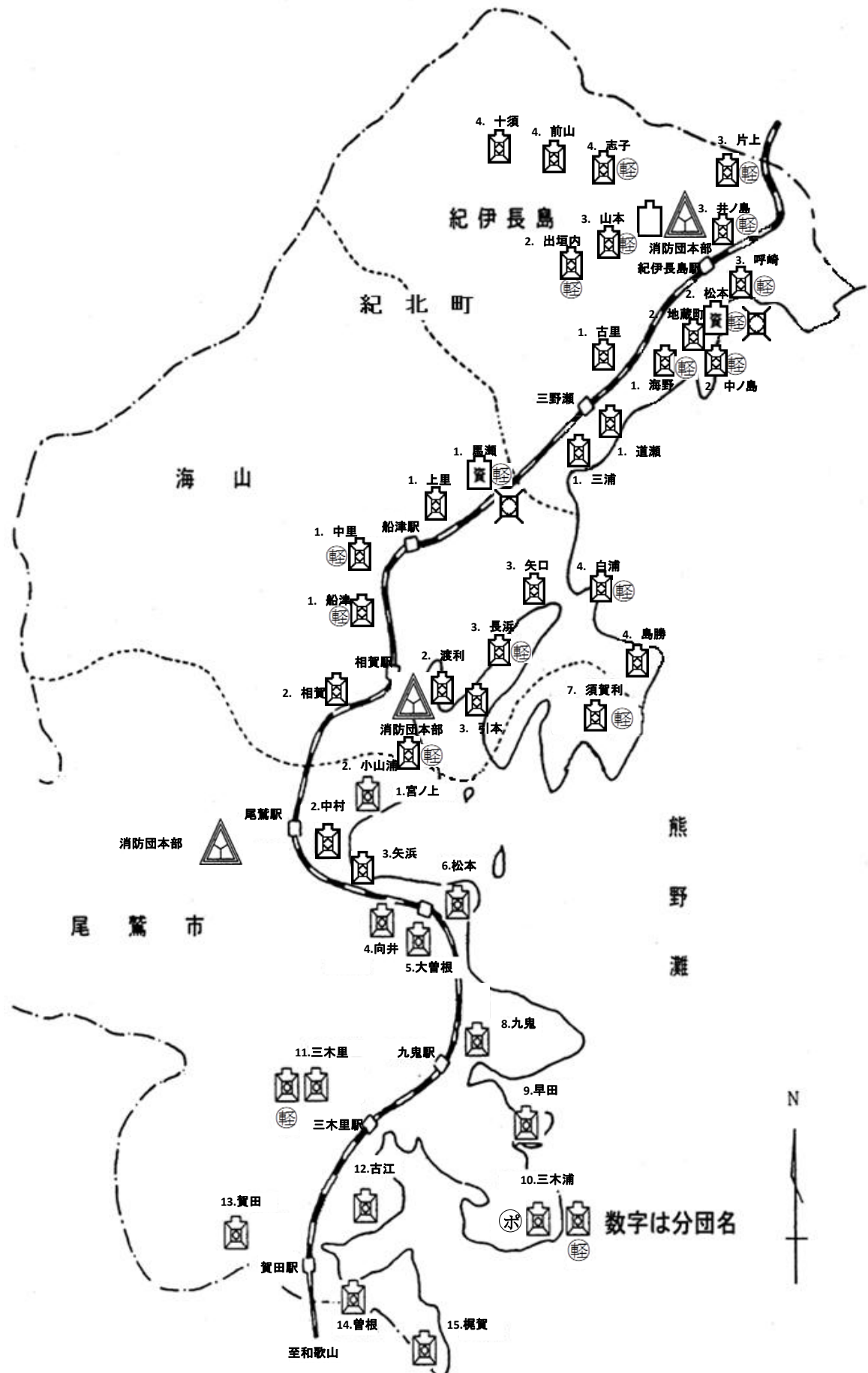
在 職 年 数 別 消 防 団 員 数

令和7年4月1日現在

市町別 区 分	総 計	尾 鷲 市	紀 北 町
5年未満	107 (14)	51 (8)	56 (6)
5年以上 10年未満	67 (8)	18 (3)	49 (5)
10年以上 15年未満	86 (5)	38 (3)	48 (2)
15年以上 20年未満	69 (4)	23 (3)	46 (1)
20年以上 25年未満	72 (3)	19 (1)	53 (2)
25年以上 30年未満	68 (7)	15 (1)	53 (6)
30年以上 35年未満	39	20 (1)	19
35年以上	22	12	10
合 計	530 (42)	196 (20)	334 (22)

()内数は女性消防団員

消 防 団 ポ ン プ 配 置 図



守りたい

未来があるから

火の用心

Number 119

令和7年 6月発行